



PSA ASIA RULES

Published on	1 st	December,	2005 /	1 st	Edition
	9 th	December,	2005 /	2 nd	Edition
	12 th	December,	2005 /	3 rd	Edition
	18 th	December,	2006 /	4 th	Edition
	27 th	November,	2007 /	5 th	Edition
	1 st	December,	2009 /	6 th	Edition
	1 st	December,	2011 /	7 th	Edition
	1 st	December,	2012 /	8 th	Edition
	1 st	December,	2013 /	9 th	Edition
	1 st	December,	2016 /	10 th	Edition
	1 st	December,	2017 /	11 th	Edition
	1 st	December,	2018 /	12 th	Edition
	12 th	December,	2020 /	13 th	Edition
	26 th	December,	2022 /	14 th	Edition
	10 th	December,	2023 /	15 th	Edition

PSA ASIA ルール / PSA ASIA RULES		11
100	適用	11
	100.01 適用範囲	
	100.02 責務	
101	公式ルールの決定及び承認	11
	101.01 決定及び承認	
	101.02 ルールの変更	
選手 / COMPETITORS		12
110	参加資格	12
	110.01 会員	
	110.02 一時会員	
	110.03 招待選手	
	110.04 国協会選手	
111	選手の責務	12
112	選手の用具	12
	112.01 スノーボード・バインディング・ブーツ	
	112.02 スノーウェア	
	112.03 安全用具	
	112.04 ナンバービブ・カラービブ	
	112.05 禁止される用具	
113	用具及び衣服による宣伝広告	13
114	ドーピング・医療検査	13
	114.01 禁止物質と方法	
	114.02 個人責任	
	114.03 メディカルチェック	
役員 / EVENT PERSONNEL		14
120	テクニカルスーパーバイザー	14
	120.01 責務	
	120.02 任務	
121	組織委員会	14
	121.01 責務	
	121.02 任務	
	121.03 役員	
122	競技委員会	15
	122.01 責務	
	122.02 任務	
	122.03 役員	
123	競技委員長	15
124	審判	15
	124.01 主審	
	124.02 副審	
	124.03 スタート審判	
	124.04 フィニッシュ審判	
	129.05 旗門審判長	
	129.06 旗門審判	
125	ジャッジ	16
	125.01 ヘッドジャッジ	
	125.02 ジャッジ	
126	コースセッター	17
127	スローピルダー	17
128	コースチェッカー	17
129	フォアランナー	17
130	コーススタッフ	17
131	召集スタッフ	17
132	スタートスタッフ	17
133	フィニッシュスタッフ	18
134	計時計算スタッフ	18
	134.01 タビュレータ	

	134.02	アシスタントタビュレータ	
	134.03	計測スタッフ	
135		救急スタッフ	18
136		器材スタッフ	18
137		連絡スタッフ	18
138		報道スタッフ	18
139		セクレタリー	18
140		ジュリー	19
	140.01	責務	
	140.02	任務	
	140.03	構成	
	140.04	決定	

18

事務管理 / ADMINISTRATION SECTION 20

150	エントリー	20
	150.01 エントリーの締切	
	150.02 エントリーフォーム	
	150.03 同意書	
151	エントリーリスト	20
	151.01 フォーマット	
	151.02 ビブ・ID 番号	
	151.03 掲示	
152	レジストレーション	21
153	スタートリスト	21
	153.01 フォーマット	
	153.02 掲示	
	153.03 スタート順	
154	ライダーズミーティング	22
	154.01 目的	
	154.02 スケジュール	
	154.03 選手代理	
	154.04 非選手の参加	
	154.05 参加役員	
	154.06 投票及び決定	
155	公式リザルト	22
	155.01 署名	
	155.02 内容	
	155.03 用紙の色	
	155.04 提出期限と提出責任者	
156	同順位	23
	156.01 同順位におけるポイントと賞金	
	156.02 同順位における表彰	
157	公式インフォメーション	23
	157.01 署名	
	157.02 ノーティスボード	
	157.03 場内放送	
158	リザルトとレポートの提出と期限	24

公認競技会 / OFFICIAL RECOGNITION COMPETITION 25

200	公認競技会の種類	25
	200.01 公認競技会	
	200.02 その他の公認競技会	
	200.03 協力・後援名義の発行	
201	公式カテゴリー	25
	201.01 公式種目のカテゴリー	
	201.02 選手の年齢	
202	組織及び運営	25
203	エントリーフィー	25
204	保険の加入義務	25
	204.01 イベント保険	

	204.02	スタッフ	
	204.03	選手	
205		公認申請と受理	26
	205.01	公認申請	
	205.02	受理	
	205.03	変更	
206		告知	26
207		中止	26
	207.01	当日の状況の判断	
	207.02	事前の状況の判断	
208		延期または代替	26

PSA ASIA イベント / PSA ASIA EVENT 27

■インビテーションイベント			
300		目的	27
301		開催数・開催期間	27
302		申請手順	27
303		参加者	27
304		エントリーフィー	27
305		賞金	27
306		ポイントシステム	27
307		競技役員	27
■アジアオープンイベント			
310		目的	28
311		開催数・開催期間	28
312		申請手順	28
313		参加者	28
314		エントリーフィー	28
315		賞金	28
316		ポイントシステム	28
317		競技役員	28
■クラウンイベント			
320		目的	29
321		カテゴリー	29
322		開催数・開催期間	29
323		開催種目	29
324		申請手順	29
325		参加者	29
326		各種目の参加人数	29
327		エントリーフィー	29
328		賞金	30
	328.01	賞金授与	
	328.02	ブレイクダウン	
329		ポイントシステム	30
330		スタートリスト	30

競技 / COMPETITION 31

400		競技コースの承認	31
	400.01	コースデータの要請	
	400.02	提出文書	
	400.03	承認手順	
401		立ち入り禁止区域の設定	31
402		安全対策	31
	402.01	準備	
	402.02	選手の保護	
	402.03	整備	
	402.04	医療スタッフ	
403		スタート及び準備エリア	31
	403.01	スタートエリア	
	403.02	準備エリア	

404	競技エリア	32
405	ゴール及びフィニッシュエリア	32
	405.01 ゴールエリア	
	405.02 フィニッシュエリア	
406	ライダースミーティング	32
407	スタート及び遅延スタート	32
	407.01 スタート方法	
	407.02 遅延スタート	
	407.03 仮スタート	
	407.04 滑走停止	
408	再走	32
	408.01 再走条件	
	408.02 選手に要求される行動	
	408.03 再走許可	
409	失格	32
	409.01 失格	
	409.02 失格の表記	
	409.03 旗門不通過	
	409.04 インターフェア	
	409.05 不正スタート	
410	計測器	33
	410.01 電気計測器	
	410.02 バックアップシステム	
	410.03 スタート及びフィニッシュ	
	410.04 システム不良	
411	旗門	34
	411.01 定義	
	411.02 必要備品	
	411.03 ポール	
	411.04 フラッグ	
	411.05 設置	
	411.06 セット時間	
	411.07 セット方法	
	411.08 セット変更の要請	
412	ジャッジ	35
	412.01 定義	
	412.02 人数	
	412.03 手順	
413	ジャッジングシステム	35
	413.01 ジャッジ方法の告知	
	413.02 オーバーオールジャッジ	
	413.03 セパレーションジャッジ	
	413.04 ランキングジャッジ	
	413.05 ジャッジ基準	
	413.06 スコアリング	
	413.07 同順位	
414	ジャッジハウス	37
	414.01 設置場所	
	414.02 スペース	
415	フォトセッション	37

スピード競技 / SPEED EVENTS

38

■ジャイアントスラローム / スーパージャイアントスラローム

500	競技コース	38
	500.01 標高差	
	500.02 全幅	
	500.03 視界	
501	コースレイアウト	38
	501.01 旗門数	
	501.02 旗門間隔	
	501.03 リズム変化	

	501.04	セット張り替え	
502		参加人数	38
503		インスペクション	38
504		スタート方法	38
	504.01	スタート間隔	
	504.02	スタート合図	
	504.03	大雪時のスタート前整備	
505		不正スタート	38
506		旗門審判への確認	39
507		失格	39
508		予選	39
	508.01	スタート順	
	508.02	予選方法	
	508.03	予選リザルト	
	508.04	決勝進出人数	
509		決勝	39
	509.01	スタート順	
	509.02	決勝方法	
510		最終順位	39
511		同順位	39
	■デュアルスラローム / パラレルジャイアントスラローム		
520		競技コース	40
	520.01	標高差	
	520.02	全幅	
	520.03	視界	
	520.04	斜面	
521		コースレイアウト	40
	521.01	旗門数	
	521.02	旗門間隔	
	521.03	コース幅、コース間隔	
	521.04	リズム変化	
522		参加人数	40
523		インスペクション	40
524		スタートゲート	40
525		スタート方法	40
	525.01	スタート間隔	
	525.02	スタート合図	
	525.03	大雪時のスタート前整備	
526		旗門審判への確認	41
527		失格	41
528		予選	41
	528.01	予選 1 本目のスタート順	
	528.02	予選 1 本目の同順位	
	528.03	予選 2 本目の進出人数	
	528.04	予選 2 本目のスタート順	
	528.05	予選 2 本目の同順位	
	528.06	予選リザルト	
	528.07	決勝の進出人数	
529		決勝	42
	529.01	KO システム	
	529.02	ヒート組み	
	529.03	不正スタート	
	529.04	同タイム	
530		ペナルティータイム	42
	530.01	計算方法	
	530.02	適用	
	530.03	同順位	
531		最終順位	43
	■スノーボードクロス		
600		競技コース	44
	600.01	標高差	

	600.02	全幅	
	600.03	斜度	
	600.04	斜面	
601		コースレイアウト	44
	601.01	全長	
	601.02	全幅	
	601.03	セクション	
	601.04	視界	
602		参加人数	44
603		スタートゲート	44
604		ビデオ判定	44
605		カラービブ	44
606		フラッグによる指示	44
607		旗門審判への確認	45
608		失格	45
609		インスペクション・公式練習	45
	609.01	インスペクションの方法	
	609.02	公式練習の方法	
610		KO フォーマット	45
	610.01	出走人数	
	610.02	ヒート組み	
	610.03	スタート間隔	
	610.04	スタート方法	
	610.05	スタートゲートの選択	
	610.06	順位判定	
	610.07	同順位	
	610.08	公式リザルト	
611		KO 予選	46
	611.01	目的	
	611.02	開催方法	
	611.03	KO ファイナル進出者	
	611.04	最終順位	
612		タイムトライアル予選	46
	612.01	目的	
	612.02	競技方法	
	612.03	出走順	
	612.04	スタート方法	
	612.05	スタート間隔	
	612.06	同順位	
	612.07	最終順位	
613		プロアマオープンフォーマット	47
	613.01	アマチュア予選	
	613.02	KO ファイナルの出走人数	

ジャッジ競技 / JUDGED EVENTS 48

700		競技会フォーマット	48
	700.01	トライアル	
	700.02	ダブルアップ	
	700.03	マルチタワー	
	700.04	ヒート	
	700.05	カットダウン	
	700.06	ベストポイント	
	700.07	ジャム	
	700.08	K.O.	
701		参加人数	49
702		公式練習とインスペクション	49
	703.01	インスペクション	
	703.02	公式練習、ウォームアップ	
703		スタート方法	49
704		再走	49
705		シード	49

706	予備予選ラウンド	49
	706.01 フォーマット	
	706.02 ジャッジングシステム	
	706.03 スタート順	
	706.04 順位の確定	
707	予選ラウンド	50
	707.01 フォーマット	
	707.02 ジャッジングシステム	
	707.03 スタート順	
	707.04 順位の確定	
708	準決勝ラウンド	50
	708.01 フォーマット	
	708.02 ジャッジングシステム	
	708.03 スタート順	
	708.04 順位の確定	
709	決勝ラウンド	51
	709.01 フォーマット	
	709.02 ジャッジングシステム	
	709.03 スタート順	
	709.04 順位の確定	
710	最終順位	51
711	失格者	51
712	競技の成立	51
	■ハーフパイプ	
720	競技コース	52
	720.01 レギュラーパイプの推奨数値	
	720.02 スーパーパイプの推奨数値	
721	コースの準備	52
	721.01 ハーフパイプ競技に必要な器材	
	721.02 スタートエリア	
	721.03 コースマーカー	
	721.04 コース整備	
722	ハーフパイプ競技の実施	53
	722.01 公式練習	
	722.02 予備予選ラウンド	
	722.03 予選ラウンド	
	722.04 準決勝ラウンド	
	722.05 決勝ラウンド	
	■スロープスタイル	
730	競技コース	54
	730.01 コースレイアウト	
731	コースの準備	54
	731.01 スロープスタイル競技に必要な器材	
	731.02 スタートエリア	
	731.03 コースマーカー	
	731.04 コース整備	
732	スロープスタイル競技の実施	55
	732.01 インспекション	
	732.02 公式練習	
	732.03 予備予選ラウンド	
	732.04 予選ラウンド	
	732.05 準決勝ラウンド	
	732.06 決勝ラウンド	
	■ストレートジャンプ	
740	競技コース	56
	740.01 コースレイアウト	
741	コースの準備	56
	741.01 ストレートジャンプ競技に必要な器材	
	741.02 スタートエリア	
	741.03 トランジション	
	741.04 テイクオフ	

	741.05	テーブルトップ	
	741.06	ランディングバーン	
	741.07	コースマーシャル	
	741.08	コースマーカー	
	741.09	コース整備	
742		ストレートジャンプ競技の実施	57
	742.01	インスペクション	
	742.02	公式練習	
	742.03	予備予選ラウンド	
	742.04	予選ラウンド	
	742.05	準決勝ラウンド	
	742.06	決勝ラウンド	
	■クォーターパイプ		
750		競技コース	58
	750.01	コースレイアウト	
751		コースの準備	58
	751.01	クォーターパイプ競技に必要な器材	
	751.02	スタートエリア	
	751.03	トランジション	
	751.04	テイクオフ	
	751.05	プラットフォーム	
	751.06	ランディングバーン	
	751.07	コースマーシャル	
	751.08	コースマーカー	
	751.09	コース整備	
752		クォーターパイプ競技の実施	59
	752.01	インスペクション	
	752.02	公式練習	
	752.03	予備予選ラウンド	
	752.04	予選ラウンド	
	752.05	準決勝ラウンド	
	752.06	決勝ラウンド	
	■フリーライド		
760		競技コース	60
761		参加選手	60
762		安全対策	60
763		待機時間	60
764		インスペクション	60
765		スタート順	60
766		予選	60
767		決勝	60
768		最終順位	60
769		ジャッジ基準	60
	769.01	定義	
	769.02	各基準のウエイト	
	769.03	マイナスポイント	
770		失格	61

抗議及び懲罰 / PROTEST & SANCTIONS

		62
800	抗議の種類	62
801	抗議方法	62
	801.01	書面による抗議
	801.02	無効
	801.03	抗議の提出者の限定
	801.04	抗議の提出方法
802	抗議の解決	62
	802.01	責務
	802.02	証拠
	802.03	最終決定
803	上訴	62
804	ジュリーもしくは TS による懲戒処分	62

805	PSA ASIA による懲戒処分	62
806	懲戒処分の手続き	63
806.01	種別	
806.02	罰金	

ポイントシステム / POINT SYSTEM 64

900	ポイント及びツアーランキング	64
901	ポイントの適用	64
902	同順位	64
903	公式リザルトの提出期限及び提出責任者	64
904	ランキングの種類 65	
804.01	ツアーランキング	
804.02	スタートランキング	
804.03	プロトリアルランキング	
905	ランキング及びポイントへの抗議	65
906	競技会バリュートーブル	65
907	ポイント表	66
908	ポイントの有効期限	69
909	フローズンランキング	69

日本国内プロトリアル / PRO TRIAL IN JAPAN 70

1000	プロトリアル	70
1001	プロトリアル種目	70
1002	プロトリアル資格	70
1003	参加優先権及び特別推薦枠	70
903.01	参加優先権	
903.02	主催者推薦枠	
903.03	スポンサー推薦枠	
903.04	開催地推薦枠	
903.05	PSA ASIA 推薦枠	
903.06	プレプロトリアル推薦枠	
903.07	JSBA 全日本推薦枠	
903.08	JSBA ポイントランキング推薦枠	
903.09	JSBA 全日本ジュニア推薦枠	

会員権 / MEMBERSHIP 72

1100	プロトリアルによる会員権の発行	72
1101	プロトリアルランキングによる会員の発行	72
1102	JSBA 大会による会員権の発行	72
1002.01	JSBA 全日本スノーボード選手権	
1002.02	JSBA ポイントランキング	
1103	会員登録資格者の一時会員資格制限	72

PSA ASIA ルール / PSA ASIA RULES

100 適用 / SCOPE OF RULES THE ADAPTATION RANGE OF THE RULES

100.01 適用範囲 / The Adaptation range of The Rule

PSA ASIA ルール(以下本ルールとする)は、プロスノーボーダーズアソシエーションアジア(以下本会とする)が公認する競技会について定める。

本会会員(以下会員とする)及び、本会公認競技会(以下公認競技会とする)に関わる全ての者は、公認競技会の開催期間中、本ルールによって拘束される。

100.02 責務 / Obligation

本ルールは、公式ウェブサイト(www.psa-asia.com)にて公開されているものを最新公式版とする。

本ルールの最新公式版を確認することは、会員・公認競技会に参加する選手・公認競技会組織委員会役員・公認競技会競技委員会役員を含む全ての関係者の責務である。

101 公式ルールの決定及び承認 / Decision and approval of the Official Rule

101.01 決定及び承認 / Decision and approval

本会技術委員会(以下技術委員会)によって、本会資格委員会(以下資格委員会)の協力のもとに決定されなければならない。

技術委員会は、本ルール改善のために、組織委員会(以下 OC とする)・テクニカルスーパーバイザー(以下 TS とする)・会員を含む必要な役員から情報や報告の収集を行わなければならない。

本会理事会(以下理事会)は、本ルールの承認及び公示の義務がある。

101.02 ルールの変更 / Modification of the Rule

TS は、競技会前または競技会中、必要に応じて本ルール変更または修正を加えることができる。

変更した場合、変更内容と、変更しなければならなかった理由を本会に報告しなければならない。

選手 / COMPETITORS

110 参加資格 / MEMBERSHIP REQUIREMENTS TO ENTER AT PSA ASIA EVENT

110.01 会員 / Member

本会会員は、公認競技会への参加権を有する。

110.02 一時会員 / Temporary Member

本会は、1002 条 プロトライアル資格及び 1003 条 参加優先権及び特別推薦枠に定める条件を満たした者に対し、一時会員として公認競技会への参加権を与える。
ただし、Invitational Event 及び Asia Open Event についてはこの限りではない。

110.03 招待選手 / Guest Competitor

本会は、本会加盟国以外の外国人招待選手（以下招待選手）に対し、理事会の決議をもって、公認競技会への参加権を与える。

110.04 国協会選手 / NA Competitor

本会は、プロ登録者を除く国協会会員（以下非会員選手）に対し、プロアマオープンイベントに限り、公認競技会への参加権を与える。

111 選手の責務 / COMPETITOR'S OBLIGATIONS

公認競技会に参加する選手及び親権者は、下記に準じていなければならない。

- 各競技会の参加資格を有していること
- 本ルールおよび各国協会の会員規程を熟知し、遵守すること
- 深刻な怪我、身体障害及び死を引き起こす危険性があることを熟知していること
- 出場中の事故に対応する傷害保険に加入していること
- 誓約書及び賠償請求権利放棄書を提出していること
- 自己の身体的及び精神的能力に責任を持つこと
- 公認競技会役員の指示に従うこと
- 礼儀正しく、丁寧な行動をとること

112 選手の用具 / COMPETITOR'S EQUIPMENT

112.01 スノーボード・バインディング・ブーツ / Snowboard, Binding and Boots

- スノーボードとは、全ての雪の状態で滑走できる用具である。
- バインディングは、スノーボードに固定されていなければならない。
- ブーツは、重なり合っていない。
- 公認国協会によって別途規程がある場合は、その規程に従う。

112.02 スノーウェア / Garment

選手は、安全性を損なわないウェアとグローブを着用しなければならない。

112.03 保護用具 / Protective Equipment

選手は、適当なスポーツ用ヘルメットを正しく着用しなければならない。ヘルメットは、ASTM F2040・US2040、CEN 1077、CSA Z263.1、SNELL S98・RS98、SGなどのスノーボードでの使用を想定した規格に適合した製品の使用が望ましい。製造から 6 年を過ぎたもの、一度大きな衝撃を受けたもの、外観上の破損が確認できるものの使用は認めない。
突起のない脊椎プロテクターあるいはパッド、ゴーグルなどの着用を推奨する。

112.04 安全用具 / Safety Equipment

適切な安全用具を選び着用することは選手個人の責任であり、他者の安全の為でもある。
選手は、リーシュコードを装着しなければならない。

112.05 ビブ / Bibs, IDs

ビブ・ID の形状及びサイズは、選手によって変更されてはならない。ビブ・ID はインスペクション、公式練習、表彰式を含む全ての時間、競技会場内では正しく見えるように着用していなければならない。ビブ・ID は OC の指示通りに返却されなければならない。

112.06 禁止される用具 / Forbidden Equipment

レーシングスーツ、ウェットスーツ、タイツなど、体に密着するよう裁断され、あるいは空気抵抗を減らすために体に密着する素材や、滑りやすい素材を用いたウェア、競技の外的条件に変更を加えるもの、危害を加え

る可能性があるもの、外的エネルギーを使用するもの、バランス取り、ウエイト増量など不正に身体を増長させるものの着用や使用を禁止する。

113 用具及び衣服による宣伝広告 / ADVERTISING ON EQUIPMENT & APPAREL

選手は自由に個別のスポンサーと契約することができる。

用具または衣服上のスポンサー露出のサイズ、形、色及び量は、選手の自由である。

114 ドーピング・医療検査 / DOPING & MEDICAL EXAMINATION

114.01 禁止物質と方法 / Prohibited Substances and Prohibited Methods

ドーピングの定義、規則違反、証拠、禁止リストについては世界アンチ・ドーピング機関(WADA)の世界アンチ・ドーピング規程に準拠し、公認競技会において、禁止された薬物あるいは方法による競技力の向上を禁止する。

競技会開催期間中、選手に対し検査を実施できる。検査を拒否した選手は陽性とみなされる。

陽性と認められた選手は、そのシーズンの参加資格を失い、懲戒処分が科される。

114.02 個人責任 / Personal Responsibility

選手は、公認競技会に参加するにあたり自らの医療的なコンディションに責任を負う。

114.03 メディカルチェック / Medical Examination

ジュリーは、公認競技会の前後に医療試験を受けるよう要請することができる。この医療試験の要請の目的は、その選手が医療試験の結果に基づき競技することが可能かどうかを決定するためである。114.01 条 禁止物質と方法の陽性反応、あるいは選手が医療的理由により安全に競技することが不可能と判断された場合、その選手は競技会へ参加できない。医療検査を拒否した選手に対し、理事会により制裁が科される場合がある。

競技会役員 / EVENT PERSONNEL

120 テクニカルスーパーバイザー / TECHNICAL SUPERVISOR (TS)

TS は本会に任命された各国協会 TS 有資格者でなければならない。

120.01 責務 / Responsible

本ルールを遵守し、競技委員長と共に競技会及び全役員の行動を指揮監督し、競技会の質及び安全を確実にし、組織委員会に助言を与え、本会及び各国協会の公式な代表として勤めなければならない、競技に関して全責任を負う。

120.02 任務 / Duties

必要に応じて、アシスタント TS を指名することができる。

競技会開始までに、開催会場、選手の参加資格、役員の資格有効期限、その他競技会の運営に必要な事項が適切であるかを確認しなければならない。

ライダーズミーティングの議長を務め、競技委員長と共に選手に必要となる情報を提供しなければならない。本ルールに従って正しく競技が行われているか常に確認し、ルール違反には適切な処置を取らなければならない。

緊急の際には、TS の責任において競技を中断する権限がある。

必要に応じてジュリーメンバーを招集し、ジュリーミーティングの議長を務め、本ルールにない問題点に対する決定をしなければならない。選手の安全性に問題があるなど危険な状況下では、例えば他のジュリーメンバーの投票結果とは反していても TS の最終決定が拘束力を持つ。この場合、TS はその決定と決定理由について、理事会と開催国協会に報告書を提出しなければならない。

競技終了後、主審の失格票の作成を補助し、抗議に対するジュリーによる決定の再確認、全公式書類の確認・署名を行い、リザルトを 24 時間以内に本会に提出しなければならない。さらに、正しくポイントが計算されているかを確認し、TS レポートを事務局及び必要に応じて開催国協会へ、競技会終了後 7 日以内に提出しなければならない。特殊な事態や抗議がなかった競技会の TS レポートはリザルトの提出をもって代えることができる。

121 組織委員会 / ORGANIZING COMMITTEE (OC)

121.01 責務 / Responsible

OC は、競技会に関する全ての事項において責任を負う。

121.02 任務 / Duties

TS・競技会会場・スポンサーなどと連絡を取り合い、本会と共に競技委員会を組織し、競技会を整然と準備し、運営を行わなければならない。

121.03 役員 / Officials

OC は以下の役員をもって構成される。役員の兼任はこれを制限しない。「責任者」と記載されている役職でも、競技会の規模により委員会を組織し、委員長となることが望ましい。必要に応じてこのほかの役員を置くこともできる。

役職名	任務
組織委員長	競技会開催の事前準備、運営までの非技術的事項の責任を負う。
組織副委員長	組織委員長を補佐し、欠けるときは代理する。
競技委員長	組織委員会における競技委員会の代表。競技会開催の技術的事項の責任を負う。
会場責任者	会場設営や索道など、会場全般の指揮監督をし、その責任を負う。
医事責任者	傷病者の手当て、搬送などの救護についての指揮監督をし、その責任を負う。
式典責任者	開会式、表彰式、閉会式などの式典についての指揮監督をし、その責任を負う。
サイドイベント責任者	サイドイベント開催の指揮監督をし、その責任を負う。
営業責任者	スポンサー獲得及び対応の指揮監督をし、その責任を負う。
財務責任者	収支管理の指揮監督をし、その責任を負う。
広報責任者	広報活動の指揮監督をし、その責任を負う。
交通・宿泊責任者	役員の交通や宿泊手配の指揮監督をし、その責任を負う。
競技会事務局長	事務的事項の指揮監督をし、その責任を負う。
開催地観光協会	運営への補助と協力を行う。

122 競技委員会 / RACE COMMITTEE (RC)

122.01 責務 / Responsible

競技委員会(以下 RC と略す)は、競技会に関する全ての技術的事項において責任を負う。

122.02 任務 / Duties

競技コースの選考及びセパレーションを行い、TS 及び技術委員会の承認を受けなければならない。
競技コースのデザイン及び設営・整備において、選手の安全を第一優先事項として考えたものとなるよう、あらゆる手順や対策を取らなければならない。
職務内容を確認するために RC ミーティングを開催しなければならない。RC ミーティングは、全スタッフが参加しなければならない。

122.03 役員 / Officials

RC は以下の役員をもって構成される。必要に応じてこのほかの役員を置くこともできる。
必要となる役員は OC によって手配され、待遇は本会規程に従い OC によって準備され、支払われなければならない。また、必要となる税務処理は OC が各役員及び税務当局に対して行わなければならない。

役職名	必要な人数の目安				規程
	AL	SX	FS	FR	
TS	1	1	1	1	120 条
競技委員長	1	1	1	1	123 条
主審・ヘッドジャッジ	1	1	1	1	124 条、126 条
副審・ジャジ	1	1	3+	3+	125 条、126 条
スタート審判	1	1	1	1	127 条
フィニッシュ審判	1	2-4	1	1	128 条
旗門審判	12+	10+	1	1	129 条
コースセッター	1				130 条
スロービルダー		1			131 条
コースチェッカー		1			132 条
フォアランナー	1/2+	4+	1+	1+	133 条
コーススタッフ	5+	複数	10+	複数	134 条
召集スタッフ	1+	1+	1+	1+	135 条
スタートスタッフ	1+	1-2	1+	1+	136 条
フィニッシュスタッフ		2			137 条
計時計算スタッフ	1	1	1	1	138 条
計測スタッフ	2+				138 条 03
救急スタッフ	複数	複数	複数	複数	139 条
器材スタッフ	複数	複数	複数	複数	140 条
連絡スタッフ/MC	1+/1	1+/1	1+/1	1+/1	141 条
報道スタッフ	1+	1+	1+	1+	142 条
セクレタリー	1+	1+	1+	1+	143 条

123 競技委員長 / RACE COMMITTEE CHAIR

本ルールを遵守し、TS と共に競技会及び全役員の行動を指揮監督する。
技術要素についての確認、競技会エリアの隔離、ライダーズミーティングの開催を行う。

124 審判 / REFEREE

409 条 失格に該当する違反行為の判定をする。判断に疑いがある場合、その判定はその選手に有利な決定でなければならない。

124.01 主審 / Chief Referee

TS を補助し、審判を指揮監督し、審判に責任を負う。競技を円滑に進行させることに努め、次の任務を行う。

- コースがクリアであることを確認し、スタート審判にスタートを指示する。
- 各ラウンドが終了次第、失格者がいる場合は、そのビブあるいは ID 番号と選手名、違反行為を記録した審判名、違反行為が起きた旗門番号、リストの発表時間を、署名の上、公式発表する。
- 各ラウンド終了後に失格票の準備を行う。TS の指示により、署名代行を行うことができる。
- TS の指示により、審判及び役員からの報告を再確認する。

フリースタイル種目では、ヘッドジャッジがこれに従事する。

124.02 副審 / Assistant Referee

主審を補助し、競技を円滑に進行させることに努め、次の任務を行う。

- 競技会終了後、違反行為のあった選手のビブあるいは ID 番号と選手名、違反行為をリストし、主審に提出する。

主審が不在の場合には主審を代行しなければならない。

フリースタイル種目では、ジャッジがこれに従事する。

124.03 スタート審判 / Start Referee

スタートスタッフ・召集スタッフを指揮監督し、スタート審判に責任を負う。次の任務を行う。

- 主審からスタート許可を受け、スタートスタッフにスタートの指示を行い、スタート時間、再走、DNS の記録を行う。
- 計測器やスタートゲートなどの故障または不適切な使用があった場合、直ちに TS と主審へ報告する。
- 競技会終了後、違反行為のあった選手のビブあるいは ID 番号と選手名、違反行為をリストし、主審に提出する。

124.04 フィニッシュ審判 / Finish Referee

フィニッシュスタッフを指揮監督し、フィニッシュ審判に責任を負う。次の任務を行う。

- フィニッシュ時間・DNF の記録を行う。
- スノーボードクロスでは、選手の最終順位を確定し、TS・主審・旗門審判長へ報告する。順位について選手から抗議がある場合、そのヒートの全選手をフィニッシュエリア内に待機させ、TS に抗議の旨を報告する。
- 競技会終了後、違反行為のあった選手のビブあるいは ID 番号と選手名、違反行為をリストし、主審に提出する。

フリースタイル種目では、ジャッジがこれに従事することができる。

124.05 旗門審判長 / Chief Gate Referee

各国協会旗門審判有資格者でなければならない。

旗門審判を指揮監督し、旗門審判に責任を負う。次の任務を行う。

- 旗門に応じて旗門審判を配置する。
- 競技会終了後、違反行為のあった選手のビブあるいは ID 番号と選手名、違反行為をリストし、主審に提出する。

124.06 旗門審判 / Gate Referee

各国協会旗門審判有資格者が望ましい。

旗門の色と異なる色の服装を着用しなければならない。各色のスペアの旗門ポール及びフラッグ、コース整備用にシャベルやレイキ、旗門審判記録表と筆記用具、スノーボードクロスでは、イエローフラッグ、レッドフラッグも所持しなければならない。

次の任務を行う。

- 競技会エリアに入ることを許可された者に対して、事前に選手の視界や滑走の妨げにならないよう伝え、コース上から選手の視界や滑走の妨げにならないよう障害物、観客、関係者を排除しなければならない。
- 違反行為があった場合、直ちに旗門審判長、主審、フィニッシュ審判に報告し、旗門審判記録表に必要事項(旗門審判氏名、担当ゲート番号、失格選手ビブあるいは ID 番号、開催ラウンド(公式練習、予選、1 本目、2 本目、Men、Women、など)、失格理由及びどの様に不通過したかを表す図及びその他必要となる情報)を記入しなければならない。
- 選手に旗門を正しく通過したかどうか確認を仰がれた場合、大きな声ではっきりと、正しく通過した場合は「Go(ゴー)」、正しく通過していない場合は「Back(バック)」と返答しなければならない。
- スノーボードクロスにおいて、コース上で転倒した選手がいた場合、後続選手に対し注意を促すためにイエローフラッグを大きく振らなければならない。また、そのヒートのレース続行が不可能と判断されるような危険な状況の場合、レッドフラッグを大きく振らなければならない。
- 必要に応じてコース整備をしなければならない。また、破損または外れたポールやフラッグを同じ場所に同じ色で差し替えなければならない。
- 失格や再走の判定の原因となった記録をした旗門審判は、ジュリーが全ての抗議を解決し、TS から指示があるまで、いつでも回答できるよう指示された場所にて待機しなければならない。

125 ジャッジ / JUDGE

125.01 ヘッドジャッジ / Head Judge

IJC(International Judging Commission)のプロジャッジ有資格者でなければならない。

ジャッジハウスを管理し、ジャッジを指揮監督し、ジャッジングに責任を負う。次の任務を行う。

- TS 及び OC と、タイムスケジュール及びフォーマットのチェックを行う。

- 状況に応じて、ジャッジングが円滑に行われるよう配置する。
 - ジャッジミーティングと模擬ジャッジを開催し、適正なジャッジングが行われるよう準備する。
 - 必要に応じ、修正理由を伝えた上、ジャッジのスコアを修正することができる。
 - 選手のスコア、ランクについて最終的な責任を持ち、抗議があった場合に対応しなければならない。
- 緊急の場合以外ジャッジしてはならない。
必要に応じ、アシスタントヘッドジャッジを指名することができる。

125.02 ジャッジ / Judge

次の任務を行う。

- 公式練習中模擬ジャッジをし、正確なジャッジングが行えるよう準備する。
 - 選手を公平に、いかなる偏見も持たずに適切なジャッジングをしなければならない。
- ジャッジ上発生するあらゆる問題はジュリーによって裁定される。

126 コースセッター / COURSE SETTER

アルパイン専門部会の承認を受けた者でなければならない。国協会セッター有資格者が望ましい。
競技コースを下見し、規程に従って適切な状態になっているかを確認し、ポール、フラッグ、カラーなどを設置し、安全対策と本会の意向を重視し、ルールを遵守したコースセットの指揮監督をする。
競技会中は、選手が安全かつスムーズに滑走できるよう、そして全ての選手にとってできる限り公平なコースコンディションを提供できるよう、フラッグやカラーなどを管理しなければならない。
必要と認められた場合、アシスタントセッターを指名することができる。

127 スロープビルダー / SLOPE BUILDER

スノーボードクロス専門部会の承認を受けた者かつ国協会公認大会では国協会スロープビルダー有資格者でなければならない。
競技コースを下見し、規程に従って適切な状態になっているかを確認し、安全対策と本会の意向を重視し、ルールを遵守したコース造成の指揮監督をする。
競技会中は、コーススタッフ長として任務し、選手が安全かつスムーズに滑走できるよう、そして全ての選手にとってできる限り公平なコースコンディションを提供できるよう、オブスタクルやフラッグ、ネットを管理しなければならない。コーススタッフ長として任務できない場合、代わりに従事できるコーススタッフ長を任命しなければならない。
必要と認められた場合、アシスタントスロープビルダーを指名することができる。

128 コースチェッカー / COURSE CHECKER

技術委員会に承認された会員でなければならない。
選手が安全かつスムーズに、そして公平に滑走できるかどうかを、112 条に規定された用具を用いて実際の滑走により確認する。
コースを適切なコンディションにするよう、TS やスロープビルダーに要請することができる。

129 フォアランナー / FORERUNNER

選手以外の者から、ライダーズミーティング終了時まで、ジュリーによって決定される。
必ずビブを着用し、112 条に規定された用具を用いて滑走する。
ジュリーから要請があれば、コース状態や競技エリアについての事情聴取を受けなければならない。
ジャッジ競技においてフォアランナーを採点した場合、そのスコアを発表してはならない。

130 コーススタッフ / COURSE STAFF

TS の判断により、必要な人数をコーススタッフに充てることができる。

130.01 コーススタッフ長 / Chief course staffs

コーススタッフ長は、雪及びコースメンテナンス方法に精通した者でなければならない。スノーボードクロスでは、スロープビルダーがこれに従事する。従事できない場合、代替りのコーススタッフ長を任命しなければならない。
コーススタッフを指揮監督し、TS・主審と密に連絡を取り合い、コース整備に責任を負う。

130.02 コーススタッフ / Course staff

コーススタッフ長の指示に従い、コース整備を行う。
スキヤーによるデラパージュが望ましい。必要に応じ、レイキやスコップを用いる。

131 召集スタッフ / CONVENE OFFICIALS

準備エリア及びスタートエリアにて、スタートリストに従い、選手を召集し、スタート順に並べる。
スノーボードクロスでは、各選手のID番号とカラービブを照合する。
入場を許可されていない人がスタートエリアに入らないようにする。

132 スタートスタッフ / START OFFICIALS

主審からスタートの指示を受け、選手にはっきりとしたスタートの合図を出す。
タイム計測時は、スタートシグナル発信を行う。
スノーボードクロスでは、スタートゲートの開閉を行う。
ハーフパイプでは、スタート審判に選手が左右どちらからスタートするのかを連絡する。
可能であれば、スタート審判が兼任できる。

133 フィニッシュスタッフ / FINISH OFFICIALS

フィニッシュエリアからゴールする選手以外の人を排除する。
スノーボードクロスでは、フィニッシュエリア内で選手に順位を傳達する。また、カラービブを回収し、スタートエリアまで運搬する指示をする。
可能であれば、フィニッシュ審判が兼任できる。

134 計時計算スタッフ / TABULATE & GAUGE STAFF

134.01 タビュレータ / Tabulator

各国協会のタビュレータ有資格者でなければならない。
計時計算を規程どおりに確実に遂行し、計時計算に関する全事項に責任を負う。
アシスタントタビュレータ、計測スタッフ、ヘッドジャッジ、スタート審判、ハンドタイムキーパー、フィニッシュ審判、事務局、MC・インフォメーション、スコアボードスタッフの各担当役員との調整を行う。

134.02 アシスタントタビュレータ / Assistant Tabulator

各国協会のタビュレータ有資格者であることが望ましい。
タビュレータの下、計時計算を規程どおりに確実に遂行しなければならない。

134.03 計測スタッフ / Gauger

電気計測装置の操作方法を熟知した者でなければならない。
タビュレータの下、計測を規程どおりに確実に遂行しなければならない。

135 救急スタッフ / FIRST-AIDER

救急スタッフ長並びに各チームのうち少なくとも1名以上の救急スタッフは、各国協会あるいは各団体のパトロール資格を有す者でなければならない。または各国の医師、看護師、救命士、赤十字社あるいはそれに準ずる団体または消防などの救急に関する有資格者であること。
救急スタッフ長は、救急スタッフを指揮監督し、救急活動の全項目に責任を負う。
公認競技会期間中は常に複数名のチームで待機していなければならない。競技会エリアを離れなければならない場合、常に連絡が取れる状態で、直ちに対応できる状況ではない場合、競技会は一時中断されなければならない。

136 器材スタッフ / MATERIALS & CARRIER STAFF

器材スタッフ長は、器材スタッフを指揮監督し、競技会の準備、運営、撤収に必要となる、他の役員に移譲されていないあらゆる器材の管理及びその運搬に責任を負う。
競技会前に TS と打ち合わせの上、必要な器材の用意と運搬手段を手配しなければならない。

137 連絡スタッフ / INFORMATION STAFF

連絡スタッフ長は、連絡スタッフを指揮監督し、場内放送、音響システム、スコアボードなどを含む全ての公式インフォメーションの発表についての責任を負う。
連絡スタッフの職務内容は、156 条 公式インフォメーションに従い行われなければならない。
場内放送は競技会エリアのどの位置でも選手、役員及び観客に聞こえるよう設置されていなければならない。
TS 及び主審またはヘッドジャッジは、各役員の作業の妨げにならぬよう、音響システムのボリュームや向きを調整することができる。

138 報道スタッフ / MEDIA STAFF

報道スタッフ長は、報道スタッフを指揮監督し、競技会エリアの全てのメディア関係者、録画及び録音システム、メディア用

タワー、メディア用プラットフォームについて、事前にジュリーの承諾を得て配置することに責任を負う。

139 セクレタリー / SECRETARY

チーフセクレタリーは、セクレタリーを指揮監督し、150 条 エントリー、151 条 エントリーリスト、152 条 スタートリスト、154 条公式リザルト、155 条同順位、203 条 エントリーフィー、204 条 保険の加入義務、205 条 公認申請と受理に記載される事項についての責任を負う。

また、下記の書類の準備・収集を行わなければならない。

- 議事録（ライダーズミーティング、ジュリーミーティング）
- 抗議
- スタート審判、フィニッシュ審判、旗門審判、タビュレータなどが使用する各公式リスト

140 ジュリー / JURY

140.01 責務 / Responsible

ジュリーは、インスペクション、公式練習、競技を含むすべての競技会中、技術面を常に監督し、競技会の技術的問題を的確に解決する責任を負う。

140.02 任務 / Duties

競技会開始前のジュリーミーティングが最初の任務となり、全ての抗議に判定が下った後、任務は終了する。

インスペクション及び公式練習が始まる前に、技術的・安全的に適切であるかを確認するため、競技コースを事前に下見しなければならない。また、競技コースを適切なコンディションにするよう OC に要請することができる。

RC 間で利用できる手段によって、旗門審判の失格の告知方法について決定することができる。

競技会中、ジュリーメンバーは常に競技コースにいなければならない。また、全てのジュリーメンバーが、連絡を取り合えるようにしておかなければならない。

本ルールに反する選手を競技会から退場させる権限がある。また、本ルールを詳細に説明したり、特殊な状況において本ルールに適した条項がない場合、拡大して解釈し適用する決定を下すことができる。

競技会を中断、延期、中止する権限を持つ。この決定と理由は、直ちに書面で OC、選手、本会及び開催国協会に報告されなければならない。

140.03 構成 / Composition

ジュリーメンバーは下記の通り。

- TS
- 競技委員長
- 主審

選手がジュリーメンバーになることはできない。

140.04 決定 / Decisions

ジュリーメンバーによる多数決で行われなければならない。ジュリーミーティングの内容と決定事項は議事録に記録され、TS 及び OC により署名されなければならない。

競技会中緊急を要する事態が発生した場合、各ジュリーメンバーは本ルールに従い仮決定を行うことができる。仮決定後できる限り早くその決定についての確認と承認を行わなければならない。

選手の安全性に問題があるなど危険な状態では、例え他のジュリーメンバーの投票結果に反していても、TS の最終決定が拘束力を持つ。この場合、TS はその決定と理由について、直ちに本会及び必要に応じて開催国協会に TS レポートを提出しなければならない。

事務管理 / ADMINISTRATION SECTION

150 エントリー / ENTRY

150.01 エントリー方法 / Method of Entry

参加希望者はエントリーフォーム及び同意書の提出と、エントリーフィーの納付を締切日までにしなければならない。

150.02 エントリーの締切 / Entry Deadline

エントリーの締切は競技会開催日の 5 日前までに設定されなければならない。

150.03 現地エントリー / Entry at the Venue

レジストレーション終了後に行う現地エントリーを設定することができる。ただし、会員、一時会員の順で優先され、先着順とする。

150.04 エントリーフォーム / Entry form

エントリーフォームには下記の項目を含まなければならない。ただし、年度登録している事項は省略することができる。

- 競技会名称
- 開催日
- 競技種目
- PSA コード(非会員選手は所属国協会コード)
- 英記登録名
- 現地語登録名
- 連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)
- 緊急時連絡先(氏名、続柄、電話番号)
- 性別
- 血液型
- 生年月日
- 使用公式用品(スノーボード、バインディング、ブーツ)
- スタンス(FS 種目)
- 既往歴
- 傷害保険会社名及び証券番号
- プロトライアルの有無(非会員選手のみ)
- 納付金額の内訳と合計

150.05 同意書 / Written consent about the personal information use

個人情報利用に関する同意及び、免責・権利放棄及び親権者の同意には、下記の項目を含まなければならない。ただし、年度登録している場合は省略することができる。自署や記名・押印に代えて電磁的な方法を用いることができる。

- 同意日
- 自署あるいは記名・押印
- 保護者による自署あるいは記名・押印(開催国において未成年の選手)

151 エントリーリスト / ENTRY LIST

151.01 フォーマット / Format

下記の項目を含まなければならない。

- ビブあるいは ID 番号(締切後のみ)
- PSA コード(非会員選手は所属国協会コード、ない場合は空欄)
- 英記登録名
- 現地語登録名
- 国籍コード
- スポンサー(10 文字以内、非会員選手は空白)
- ランキング(非会員選手は開催国協会ランキング)

151.02 ビブ・ID 番号 / Bib or ID Number

次の順でビブまたは ID 番号が発行される。同順位及び順位のない選手のビブまたは ID 番号は、コンピュータードローかくじ引きで決定されなければならない。

- (1) PSA ASIA Start Ranking の上位順
- (2) PSA ASIA Start Ranking に入っていない会員及び招待選手

- (3) 開催国協会のランキング上位順
 - (4) 開催国協会のランキングに入っていない非会員選手
- スノーボードクロスにおいて、タイムトライアル及び KO 予選が開催された場合、KO ファイナル進出者のビブまたは ID 番号は、タイムトライアル予選及び KO 予選の公式リザルトと同じ順であること。

151.03 掲示 / Notice

エントリーリストは、レジストレーション前までにノーティスボードで発表されていなければならない。

152 レジストレーション / REGISTRATION

レジストレーションはライダーズミーティング開始 1 時間前までに設定されなければならない。
エントリーを受理された者は、指定された期間に現地でレジストレーションを完了しなければならない。レジストレーションを行っていない選手は、その競技会に参加する事はできない。

153 スタートリスト / START LIST

153.01 フォーマット / Format

下記の項目を含まなければならない。

- 競技会名称
- 開催年月日及び曜日
- スタート時間
- 天候
- TS 名及びその派遣協会
- アシスタント TS 名及び派遣協会(任命された場合のみ)
- 競技委員長名及び所属
- 主審あるいはヘッドジャッジ名及び所属
- 副審あるいはジャッジ名及び所属
- コーススタッフ長名及び所属
- タビュレータ名及び所属
- コースセッターあるいはスロープビルダー名及び所属(任命された場合のみ)
- コースチェッカー名及び所属(任命された場合のみ)
- 開催リゾート名及び国名
- コース名
- イベントカテゴリー
- ポイントバリュー
- プロトリアルバリュー(プロトリアルの場合)
- スタート順
- ビブあるいは ID 番号
- スタンス(FS 種目)
- PSA コード(非会員選手は所属国協会コード)
- 英記登録名
- 現地語登録名
- 国籍コード
- スポンサー(10 文字以内、非会員選手は空白)
- ランキング(非会員選手は開催国協会ランキング)
- プロトリアルの有無(非会員選手のみ)

エントリー及びエントリーフィーの納付を完了していない選手をスタートリストに掲載してはならない。

153.02 掲示 / Notice

スタートリストは、スタートまでに発表されなくてはならない。ライダーズミーティング終了までに発表されることが望ましい。

153.03 スタート順 / Start Order

Women を先にスタートさせることが望ましい。

スタート順は下記の 5 つのグループで構成することができる。

- 第 1 グループ: スタートランキング Women 上位 8 名と Men 上位 16 名の選手をドロー。
- 第 2 グループ: 第 1 グループ以外の選手をランキング順。
- 第 3 グループ: ランキングのない選手をドロー。
- 第 4 グループ: 必要があれば一時会員のために、第 4 グループを追加することができる。開催国協会ランキング順、ランキングのない選手はドロー。
- 第 5 グループ: 必要があれば非会員選手のために、第 5 グループを追加することができる。開催国協会ランキング順、ランキングのない選手はドロー。

154 ライダースミーティング / RIDERS MEETING

154.01 目的 / Purpose

ライダースミーティングでは、天気予報やルールの変更点を含む競技会に関する情報が発表されなければならない。また、終了時までにはビブまたは ID が配布されていなければならない。

154.02 スケジュール / Schedule

ライダースミーティングは、各競技日の前日に開催されることが望ましい。当日に開催する場合、インスペクション前に開催されなければならない。

154.03 選手代理 / Representative

ライダースミーティングに選手が参加できない場合、その選手は代理を参加させることができる。

154.04 非選手の参加 / Non-competitor's attendance

ライダースミーティングには、選手の代理及びジュリーが承認した場合を除き、競技に参加しない者は出席できない。

154.05 参加役員 / Participation of officials

ジュリーメンバー、セッター (AL 種目)、スロープビルダー (SX 種目)、セクレタリーが参加しなければならない。議長は TS が勤める。組織委員長、会場責任者の参加が望ましい。必要に応じて役員を追加参加させることができる。

154.06 投票及び決定 / Voting and Decisions

ライダースミーティングにおいて、会員及び招待選手は、1 人につき 1 票の投票権を持つ。選手代理を含むその他の参加者に投票権はない。決定は多数決でなされなければならない。同数の場合、TS が決定票を投じる。

155 公式リザルト / OFFICIAL RESULTS

155.01 署名 / Signature

リザルトは、ジュリーメンバーによって確認され、署名されたもののみを公式とする。放送及びノーティスボードにて発表された署名のないリザルトは非公式とする。
リザルトは開催国の言語で作成してもよいが、英語が併記されることが望ましい。

155.02 フォーマット / Format

公式リザルトには下記項目を含まなければならない。

- 開催年月日及び曜日
- 開催リゾート名及びその国名
- 競技会名称
- TS 名及びその派遣協会
- アシスタント TS 名及びその派遣協会（任命された場合のみ）
- 競技委員長名及びその所属
- 主審あるいはヘッドジャッジ及びその所属
- 副審あるいはアシスタントヘッドジャッジおよびジャッジ名及びその所属
- スタート審判名及びその所属
- フィニッシュ審判名及びその所属
- コーススタッフ長名及びその所属
- タビュレータ名及びその所属
- コースセッターあるいはスロープビルダー名及びその所属（任命された場合のみ）
- コースチェッカー名及びその所属（任命された場合のみ）
- スタート時間
- 天候
- 雪質
- コース名
- 全長
- 全幅
- 全高 (SJ)
- 標高差 (AL 種目)
- 最高標高 (AL 種目)
- 最低標高 (AL 種目)

- 平均斜度（AL 種目、SX、HP）
- 最大斜度（SJ）
- ウォールの高さ（HP）
- トランジション半径（HP）
- ターン数（AL 種目）
- セクション数（SX、SS）
- イベントカテゴリー
- ポイントバリュー
- プロトリアルバリュー（プロトリアルの場合）

選手個人の情報として下記が記載されていなければならない

- 最終順位
- ビブあるいは ID 番号
- スタンス（FS 種目）
- PSA コード（非会員選手は所属国協会コード）
- 英記登録名
- 現地語登録名
- 国籍コード
- スポンサー（10 文字以内、非会員選手は空白）

各種目競技形式に従った各ランの結果（1 本目、2 本目、合計スコアなど）

- スコア
- DSQ
- DNF
- DNS
- IF

155.03 用紙の色 / Paper Color

複数種目が行われる競技会では、下記の指定色紙かヘッダーあるいは帯が使用されることが望ましい。

- GS、SG、PG:ピンク
- DU:ブルー
- SX:イエロー
- HP:グリーン
- SS、SJ、QP:パープル
- その他:ホワイト

155.04 提出期限及び提出責任者 / Submission and deadline

公式リザルト（公式スタートリストから各ラン及び各ラウンドの結果を含む）は、その競技会に派遣されている TS から事務局に、競技会終了後 24 時間以内にデータにて提出されなければならない。

156 同順位 / TIES

156.01 同順位におけるポイントと賞金 / TIES – points & prize money

2 人以上の選手が同順位となった場合、その選手には該当順位の最高順位とそれに対するポイントが与えられなければならない。また、該当順位の最高から最低順位に対する各賞金額を合計し、賞金受取資格のある選手に対し、平等に割り与えられなければならない。賞金およびポイントは、くじ引きなどで決定されてはならない。

156.02 同順位における表彰 / TIES – podium

表彰圏内に同順位の選手がいる場合、公式リザルトに順位されたとおりに表彰されなければならない。タイトルは、くじ引きなどで決定されてはならない。

157 公式インフォメーション / COMMUNICATION OF OFFICIAL INFORMATION

157.01 署名 / Signature

公式インフォメーションは、TS によって確認されなければならない。特に技術的な公式インフォメーションには TS の署名がされていなければならない。

157.02 ノーティスボード / Notice Boards

競技会場に公式ノーティスボードが 2 箇所に設置されることが望ましい。1 箇所は競技会事務局に設置し、公式連絡事項、要項からの変更事項などを掲示し、もう 1 箇所は競技エリアに設置し、競技会に関する発表を

掲示する。
他の非公式インフォメーションボードの設置も認められる。十分な数が設置できない場合は電磁的方法で補助を行う。

157.03 放送 / Public Address

放送を使用し、非公式インフォメーションを行うことができる。

158 リザルトとレポートの提出と期限 / Submission and deadline of Results and Reports

各責任者は、競技会終了後、必要となる文書を事務局及び開催国協会に提出しなければならない。

責任者	提出が必要な文書	提出期限
OC	OC レポート	
TS	公式リザルト	競技会終了後 24 時間以内
	TS レポート (特殊な事態や抗議がなかった場合は公式リザルトのみ)	競技会終了後 7 日以内
	事故レポート	競技会終了後 7 日以内
	レッドカード、イエローカード	競技会終了後 7 日以内
競技委員長	公式成績レポート	
	ライダーズミーティング議事録・出席者名簿	
	ジュリーミーティング議事録	
	抗議申立書	
主審	主審レポート	
ヘッドジャッジ	ヘッドジャッジレポート	
ジャッジ	ジャッジレポート	
セッター	セッターレポート	
スロープビルダー	スロープビルダーレポート	

公認競技会 / OFFICIAL RECOGNITION COMPETITION

200 公認競技会の種類 / CLASSIFICATION OF COMPETITIONS

200.01 公認競技会 / Events sanctioned by the PSA ASIA

本会が公認する競技会を以下のとおり区分する。

- Invitational Event (INV)
- Asia Open Event (AOE)
- Crown Event (CRE)

200.02 その他の公認競技会 / Events sanctioned by the PSA ASIA except the above mentioned

その他の競技会を、理事会の決議により、ポイントレースまたはノーポイントレースとして公認することができる。この場合、適用されるルールやポイントは事前に会員に告知されなければならない。

200.03 協力・後援 / Support and Corporate

理事会の決議により、協力または後援名義が発行される。

201 公式カテゴリー / OFFICIAL CATEGORIES OF DISCIPLINES

201.01 公式スノーボード種目のカテゴリーは以下の通りとする。

スピード競技

アルパイン競技

- スーパージャイアントスラローム(英 Super-G、略 SG)
- ジャイアントスラローム(英 Giant Slalom、略 GS)
- パラレルジャイアントスラローム(英 Parallel GS、略 PG)
- デュアルスラローム(英 Duel Slalom、略 DU)

スノーボードクロス競技

- スノーボードクロス(英 Snowboardcross、略 SX)

ジャッジ競技

フリースタイル競技

- ハーフパイプ(英 Halfpipe、略 HP)
- クォーターパイプ(英 Quarterpipe、略 QP)
- スロープスタイル(英 Slopestyle、略 SS)
- ストレートジャンプ(英 Straight Jump、略 SJ)

フリーライド競技

- フリーライド(英 Freeride、略 FR)

201.02 選手の年齢 / Age of competitors

公認競技会に参加できる会員ならびに招待選手の年齢制限は、スノーボードクロス種目は登録年度の12月31日現在で15歳以上とする。一時会員、非会員選手の年齢制限は、開催国協会の規定に従う。ただし、理事会の決議により、出場選手の年齢を緩和あるいは制限することができる。

202 組織及び運営 / ORGANIZATION AND CONDUCT

公認競技会は、本ルールに従い組織運営されなければならない。

203 エントリーフィー / ENTRY FEE FOR AN EVENT

OC は、304 条・314 条・327 条に定めるエントリーフィーを徴収することができる。

204 保険の加入義務 / INSURANCE & LIABILITY

204.01 イベント保険 / Event Insurance

OC は、競技会期間中有効となる保険に加入し、本会に保険会社名及び保険証券番号を提出しなければならない。

204.02 スタッフ / Staff

OC は、本会が派遣する役員及びスタッフ全員を担保する保険に加入し、本会に保険会社名及び保険証券番号を提出しなければならない。

204.03 選手 / Competitors

選手は、公認競技会のエントリー前までに、公認競技会参加期間中有効となるスポーツ傷害保険に加入していなければならない。また、競技会参加同意書及び権利放棄書に自署あるいは記名押印し事務局へ提出しなければならない。いずれかでも不履行の選手の参加は認めない。

開催国において未成年の選手は、競技会同意書及び権利放棄書に親権者の自署あるいは記名押印がない限り、競技会への参加は認めない。

205 公認申請と受理 / OFFICIAL RECOGNITION APPLICATION AND ACCEPTANCE

205.01 公認申請 / Official recognition application

競技会の公認申請は、本会が指示する日時までに、競技会名称、日程、種目、会場及びテクニカルデータ、参加条件、賞金総額他必要となる情報を規定の書類に不備なく記載し本会へ提出されなければならない。

205.02 受理 / Acceptance

本会と OC の契約締結及び競技会公認料・カレンダー・ポイント計算料が指定期日内に納付された時点で公認申請が受理される。

205.03 変更 / Changes

競技会スケジュールやプログラムの変更及び中止の場合は、本会及び関係各所へ直ちに連絡しなければならない。

206 告知 / Notification

OC は公認申請受理後、下記項目を含んだ開催案内を参加有資格者・プレスなどに配信しなければならない。

- 開催日時及び場所、コースのテクニカルデータ及び参加条件を含む競技会要項
- エントリー方法と締切日時
- レジストレーション場所と時間
- ライダースミーティング場所と時間
- 式典会場と時間
- 主催者名と連絡先

207 中止 / CANCELLATION OF AN EVENT

207.01 当日の状況の判断 / Force Majeure and/or Detrimental Circumstances at an event

不可抗力により公平な条件や安全性の確保が選手に提供できないと判断される場合、あるいは開催不可能と判断される場合、競技会を中止することができる。TS 及びジュリーメンバーは、競技会中止の最終決定について責務がある。

207.02 事前の状況の判断

OC は、競技会開催に十分な積雪がない場合、TS 及び本会と検討・協議の上、競技会を中止することができる。この決定は、速やかに選手・国協会に告知されなければならない。

208 延期または代替 / POSTPONEMENT OR SUBSTITUTION OF AN EVENT

競技会を止むを得ず中止しなければならない場合、その競技会と同一カテゴリーの代替競技会が別の場所もしくは別の日程で、開催日程の少なくとも 10 日前に開催変更を告知した上で実行することができる。

PSA ASIA イベント / PSA ASIA EVENT

■インビテーションイベント / INVITATIONAL EVENT (INV)

300 目的 / PURPOSE

本会は、会員を含んだ国際トップ選手が参加する国際競技会を通じて一般に対しプロスノーボードイベントの更なる認知と普及を目的として Invitational Event を設定する。

301 開催数・開催期間 / NUMBER, DATE

Invitational Event は、6 月初日から 5 月末日までに開催され、開催数は毎シーズン本会で決定される。

302 申請手順 / APPLICATION

Invitational Event は、競技会主催者と本会による公認契約書が交わされなければならない。また、指定期日内に公認料が本会に対し納付されなければならない。

303 参加者 / PARTICIPANTS

会員および本会によって承認された選手のみ参加することができる。
各競技会の参加者数は本会によって承認されなければならない。

304 エントリーフィー / ENTRY FEE

エントリーフィーの徴収は行わないこと。ただし、Invitational Event への予選からの参加枠がある場合、OC は予選出場者に対してのみ、エントリーフィーを徴収することができる。

305 賞金 / PRIZE MONEY

1 種目の最低賞金総額は 7,500,000 円または US\$75,000 とし、OC が準備しなければならない。
賞金は、原則として競技会終了後、主催者が別途指定する方法もしくは、競技会現地にて該当選手に支払われなければならない。
賞金支払いにおいて発生する源泉所得税の処理は、OC が各選手及び該当税務当局に対して行わなければならない。

306 ポイントシステム / POINT SYSTEM

Invitational Event では、ポイントが与えられない。

■アジアオープンイベント / Asia Open Event (AOE)

310 目的 / PURPOSE

本会は、会員及び本会が承認した選手が参加する競技会を通じて一般に対しプロスノーボードイベントの更なる認知と普及、及び新種目や新規定の発展を目的として Asia Open Event を設定する。

311 開催数・開催期間/ NUMBER, DATE

Asia Open Event は、6 月初日から 5 月末日までに開催され、開催数は毎シーズン本会で決定される。

312 申請手順 / APPLICATION

Asia Open Event は、競技会主催者と本会による公認契約書が交わされなければならない。また、指定期日内に公認料が本会に納付されなければならない。

313 参加者 / PARTICIPATNS

会員および本会によって承認された選手のみ参加することができる。
各競技会の参加者数は本会によって承認されなければならない。

314 エントリーフィー / ENTRY FEE

Asia Open Event のエントリーフィーは賞金総額が 1 種目 2,000,000 円以上の競技会の場合、1 種目 20,000 円を超えてはならない。また、賞金総額が 1 種目 2,000,000 円未満の競技会の場合、1 種目のエントリーフィーは 15,000 円を超えてはならない。

315 賞金 / PRIZE MONEY

Asia Open Event の最低賞金総額は 1 種目 1,000,000 円以上とし、OC が準備しなければならない。
賞金は、原則として競技会終了後、主催者が別途指定する方法もしくは、競技会現地にて該当選手に支払われなければならない。
賞金支払いについて発生する源泉所得税の処理は、各 OC が各選手及び該当税務当局に対して行うこと。

316 ポイントシステム / POINT SYSTEM

Asia Open Event では、ポイントが与えられない。

■クラウンイベント / Crown Event (CRE)

320 目的 / PURPOSE

会員及び本会が承認した選手が参加する PSA ASIA Snowboard Pro Tour を開催し、各競技会において該当する順位に対し選手にポイントを与え、PSA ASIA Pro Tour Ranking を発表することを目的として Crown Event を設定する。
また、より多くの選手へ高いレベルの競技会を提供するため、本会の公認競技会に非会員が参加できるシステムとして、プロアマオープンイベントを設定する。プロアマオープンイベントは開催国協会の公認も得なければならない。

321 カテゴリー / CATEGORIES

Crown Event は、1 種目の賞金総額に従い下記の通り分類される。

- Single Crown Event: 1 種目の賞金総額が 100 万円未満
- Double Crown Event: 1 種目の賞金総額が 100 万円以上
- Triple Crown Event: 1 種目の賞金総額が 160 万円以上
- Quad Crown Event: 1 種目の賞金総額が 240 万円以上

322 開催数・開催期間 / NUMBER, DATE

Crown Event は、6 月初日から 5 月末日までに開催され、開催数は毎シーズン本会で決定される。

323 開催種目 / DISCIPLINES

下記の種目以外の開催については、理事会によって承認されなければならない。

- デュアルスラローム (DU)
- ジャイアントスラローム (GS)
- パラレルジャイアントスラローム (PG)
- スノーボードクロス (SX)
- ハーフパイプ (HP)
- スロープスタイル (SS)
- ストレートジャンプ (SJ)
- クォーターパイプ (QP)

324 申請手順 / APPLICATION

Crown Event 主催者は、競技会申請書を本会に提出しなければならない。競技会申請書受理後、競技会主催者と本会による公認契約書が交わされなければならない。また、指定期日内に公認料が本会に対し納付されなければならない。

325 参加者 / PARTICIPANTS

Crown Event への参加者は、会員あるいは招待選手あるいは一時会員でなければならない。ただし、プロアマオープンイベントの場合は、非会員選手の参加を認める。110 条 参加資格を参照。

326 各種目の参加人数 / NUMBER OF PARTICIPANTS PER DISCIPLINES

Crown Event の参加人数は、種目ごとに定められた人数以下でなければならない。

エントリー申込者がこの参加人数を超過した場合、エントリーは下記の優先順で受理されなければならない。

- ① 会 員 → エントリー申込した会員は、参加人数に関係なく受理されなければならない。
- ② 招待選手 → 特別にルールが規定されない限り、エントリー申込した招待選手は、参加人数に関係なく受理されなければならない。
- ③ 一時会員 → エントリー申込した主催者・開催地・スポンサー推薦選手は参加人数に関係なく受理されなければならない。そのほかの推薦選手は、1003 条 参加優先権及び特別推薦枠に記載された順で一時会員権が発行され、定員を満たしていない場合はエントリーが受理される。
- ④ 非 会 員 → エントリー申込した非会員は、プロアマオープンイベントに限り、定員を満たしていない場合はエントリーが受理される。

327 エントリーフィー / ENTRY FEE

Crown Event のエントリーフィーは、下記の通りでなければならない。

- Single Crown Event: 1 種目につき 15,000 円以下
- Double Crown Event: 1 種目につき 15,000 円以下
- Triple Crown Event 以上: 1 種目につき 20,000 円以下

ただし、現地エントリーはエントリーフィーの 150%を原則とする。

328 賞金 / PRIZE MONEY

最低賞金総額は 321 条に定める通りとし、OC が準備しなければならない。

賞金額は別途定めるブレイクダウンに従い決定されなければならない。ただし、OC から特別に要望がある場合、理事会の決議によって変更することができる。

賞金は、会員及び招待選手のみに与えられる。賞金は、原則として競技会終了後、主催者が別途指定する方法もしくは、競技会現地にて該当選手に支払われなければならない。

賞金支払いにおける源泉所得税の処理は、OC が選手及び税務当局に対して行わなければならない。

329 ポイントシステム / POINT SYSTEM

800 条 ポイント及びツアーランキングに従いポイントが発行されなければならない。

330 スタートリスト / START LIST

エントリーが受理され、レジストレーションを完了した選手のみがスタートリストに記載される。レジストレーションを行わなかった選手は、競技会に参加することができない。スタートリストは、903.02 条 スタートランキングに従い作成されなければならない。

競技 / COMPETITION

400 競技コースの承認 / HOMOLOGATION OF COMPETITION AREAS

400.01 コースデータの要請 / Request for course specs

技術委員会は、公認競技会実施コース承認の為、公認競技会開催地へデータの提出を要請する。

400.02 提出文書 / Documentation

コースの承認において、下記の書類を技術委員会に提出されなければならない。

- コースの詳細
- コースが色づけ及び等高線が記載されている最低 1/25000 縮小版の競技会エリアマップ
- コースがマーキングされている広域全体写真
- 過去 5 年間のコース上の積雪量の統計記録
- 交通設備の詳細がわかる地図または写真

400.03 承認手順 / Compliance

公認競技会開催地は、技術委員会からの要請に従い承認手順と指示に従わなければならない。

本会派遣スタッフ(競技会時に TS を務める者が望ましい)により、競技会エリア・コースを下見し、技術委員会からの要請及び要求に合致するか調査し、最終判断されなければならない。

401 立入禁止区域の設定 / RESTRICTED ACCESS

競技会エリアは、フェンスまたは他の手段を使用し、閉鎖されていなければならない。

競技会エリアは、TS が決定した時間帯を一般客から閉鎖されていなければならない。閉鎖時間は、公認競技会前 24 時間以上が望ましい。

402 安全対策 / SAFETY MEASUREMENT

402.01 準備 / Preparation

競技コースの設営及びフェンシングは、最初のトレーニングの前までに終了してなければならない。

一般客、選手及び全ての競技会関係者の安全確保のために、必要箇所にはフェンス、マット、藁または他の手段により安全対策設備を設置しなければならない。

競技会エリア内は平坦にならすためのグルーミング及びスタートからフィニッシュまでの表面を圧雪すること。

競技コース整備に必要な用具(レイキ・スコップ・ドリルなど)を準備すること。

402.02 選手の保護 / The protection of the player

選手がコース外に出てしまった場合に重大な脅威となりうるコース外の障害物は、雪、藁袋、セーフティーネットやその他の物を用いて危険障害物とならないよう保護されていなければならない。コースの端には、保護されていない圧縮された藁袋は使用されてはならない。藁袋を使用する場合、プラスチック製の袋に余裕をもって藁を詰めてできているやわらかい藁袋を使用することができる。詰め物のあるものは全て、高速衝撃にも耐えうるよう十分な厚みと密度によって作られていなければならない。中速から高速がでるカーブの外側には、コースの側面と表面に十分な広さをとるか、保護対策がきちんとされていなければならない。

402.03 救急スタッフ / Medical Service

135 条 救急スタッフは、公式練習を含む競技会開催中、TS が指示した場所にて待機していなければならない。救急スタッフが配置されていない限り、公式練習及び競技会を開始することはできない。

403 スタート及び準備エリア / START AND PREPARATION AREAS

403.01 スタートエリア / Start Area

スタートエリアは、少なくとも幅 1m 長さ 2m 以上あり、平坦且つ水平でなければならない。また、できる限りレギュラー・グーフィーのハンデがないようにしなければならない。

スタート用グリッパールは、金属素材で、左右 2 本のグリッパール間の幅は 60cm から 80cm 離し、雪面から約 80cm の高さに設置されていなければならない。

スタートエリアに入場できるのは、ジュリーメンバー、スタートスタッフ及び選手最大 2 名までとし、その選手 1 名につき 1 名のコーチ及び TS に承認された者のみとする。

403.02 準備エリア / Preparation Area

準備エリアは、スタートエリアと分け、フェンスまたはロープなどで閉鎖されていなければならない。選手の安全を確保し、競技準備を整えられるよう、できる限り水平で広く設置されていなければならない。

準備エリアに入場できるのは、承認された人員と選手のみとする。

404 競技エリア / RACE AREA

競技エリアは、フェンスまたは他の手段を使用し、完全に閉鎖されていなければならない。

競技コースは、競技会を通してできる限り最良の状態に整備されていなければならない。スキーヤーまたはスノーボーダーによってサイドスリップで行い、必要に応じて整備用具を使用する。コース状況が著しく悪い場合、公式練習、予選及び決勝のラウンド間に圧雪車を使用しても良い。

405 ゴール及びフィニッシュエリア / ARRIVAL & FINISH AREAS

405.01 ゴールエリア / Arrival Area

ゴールエリアは、選手の安全を確保できるようフェンスなどで閉鎖され、退場口は約1m幅の開口部が設置されていなければならない。

ゴールエリアに入場できるのは、承認された人員と選手のみとする。

405.02 フィニッシュエリア / Finish Area

フィニッシュエリアは、コースの最終地点として選手が安全かつ容易に止まれるようできる限り広く平坦になっていなければならない。安全を最大限確保できるようゴールエリアと分け、約1m幅の開口部が設置されていることが望ましい。

フィニッシュエリアに入場できるのは、承認された人員と選手のみとする。

406 ライダースミーティング / RIDERS MEETING

TSは、インスペクション・公式練習時間、予選滑走本数や決勝進出人数など、競技に関する事項をライダースミーティングで発表しなければならない。

407 スタート及び遅延スタート / START AND DELAY START

407.01 スタート方法 / Start method

種目ごとに規定されるスタート方法で行われなければならない。

504条・525条・610.04条・703条・724条・743条・753条参照

407.02 遅延スタート / Delay Start

スタートリスト順に出走できない選手は失格となる。

ただし、TSの判断により、止むを得ない理由と認められた場合、そのスタートグループの最後に出走することができる。選手の用具不備や傷病は遅延スタートの理由にはならない。

407.03 仮スタート / Provisional Start

TSは、遅延スタートに関わる調査を必要とする場合、仮スタートを許可することができる。

407.04 滑走停止 / Slide stop

スタート審判が不正スタートの合図を出した場合、その選手は直ちに滑走を止めなければならない。

408 再走 / RE-RUNS

408.01 再走条件 / Reasons

- 先にスタートした選手または、役員・観客・動物その他によるコース妨害あるいはコース不備がありジュリーが再送と判断した場合。
- 主要計時及びバックアップ計時システムの計測不慮があった場合。
- 競技役員が選手に滑走中止を指示した場合。

408.02 選手に要求される行動 / Action demanded by competitor

選手が再走の原因に直面した場合、スピード競技では、直ちに滑走を止め、コースから出て直ちに一番近くの旗門審判にその状況を伝え、旗門審判記録表に記録するよう要求しなければならない。ジャッジ競技では、直ちに滑走をやめ、片手を挙げて合図し、フィニッシュエリアに真っ直ぐ降り、フィニッシュ審判、ヘッドジャッジまたはTSに報告しなければならない。

408.03 再走許可 / Re-run permission

ジュリーのみ公式な再走を許可できる。直ちに判定できない場合には、仮再走を許可できる。公式な再走及び公式な再走となった仮再走は、公式リザルトに反映される。

409 失格 / DISQUALIFICATION

409.01 失格 / Disqualification

下記のいずれかに該当する場合は失格となる

- 本会、開催国協会または OC に偽った情報が出されている場合
- 111 条 選手の責務、112 条 選手の道具、114 条 ドーピング・医療検査に違反がある場合
- スポーツマンらしくない態度があった場合
- インспекション条項 503 条、523 条、609.02 条、723.04 条、742.02 条、752.02 条不良
- 公式練習条項 609.03 条、702.02 条、723.04 条、742.02 条、752.02 条に違反した場合
- 競技コースのシャドーライディングをした場合
- 競技コースのセッティングに変更を加えた場合
- 助力を得て滑走した場合 407 条 スタート及び遅延スタート
- 不正スタート条項 504 条、505 条、526 条、704 条、725 条、744 条、754 条に違反した場合
- 504.02 条 スタート合図に違反がある場合
- 504 条 スタート方法、612.04 条 スタート方法に違反がある場合
- 409.03 条 旗門不通過に違反がある場合
- スピード競技で、両方の足がバインディングに固定されていない状態で旗門・セクション・フィニッシュラインを通過した場合
- 409.04 条 インターフェアに違反がある場合
- 409.05 条 不正スタートに違反がある場合
- コース上の全てのセクションを正しく通過しなかった場合
- 競技相手を妨害した場合

409.02 失格の表記 / Mark of disqualification

- DNS (Did Not Start、スタートしなかった) スタート前の失格に適用
- DNF (Did Not Finish、フィニッシュしなかった) 選手がその競技を中断した場合に適用
- IF (Interfere、インターフェア／妨害) 409.04 条 インターフェアに関する失格の場合に適用
- DSQ (Dis Qualified) 上記以外の失格に適用

409.03 旗門不通過 / GATE FAULT

両足がバインディングに固定された状態で、ボード全体と両足が正しくゲートラインを通過していなければならない。

旗門ポールへの接触は認められるが、ボードでのポールへの乗り上げや踏みつけや等は正しい通過とは認められない。

旗門不通過した場合、その旗門まで戻り、正しくゲートラインを通過し直した場合には正しい通過と認められる。

旗門不通過した選手が競技を続行しない場合、直ちにコースから離れなければならない。他の旗門から不正な継続をした選手は 1204 条 ジュリーもしくは TS による懲戒処分に従い、失格に加えて罰則を与えることができる。

409.04 インターフェア / Interfere

他の選手の妨害(意図的に押す、抑える、殴る等)をしてはならない。

旗門審判とジュリーメンバーは、インターフェアをした選手を失格と判定することができる。

インターフェアにより失格となった選手は、次のラウンドに進出できず、追加して制裁を与えられる場合がある。※1205 条及び 1206 条参照。

また、インターフェアにより失格となった選手は、公式リザルトの最下部に表記され、順位およびポイントの対象外となり、次に開催されるスノーボードクロス種目の公認競技会に参加できない。

409.05 不正スタート / FALSE START

スタートゲートが完全に開く前に、スタートゲート上端を飛び越えてスタートした選手は失格となる。

410 計測器 / TIMING EQUIPMENT

410.01 電気計測器 / Electronic Timing

計測器は、全アルパイン種目及びスノーボードクロスのタイムトライアルにて、1/1000 秒単位計測できる電気計測器が使用されなければならない。

410.02 バックアップシステム / Back-up System

必ずバックアップシステムを使用していなければならない。

410.03 スタート及びフィニッシュ / Start and Finish

スタートライン上で、全選手の計測が開始されるように設置されていなければならない。

フィニッシュラインに設置する一対の電光管は、雪面から約 40cm の高さでなければならない。

410.04 システム不良 / System Failure

主要電気計測器が計測不備の場合、バックアップシステムのタイムが公式タイムとして採用される。
バックアップシステムの正確な測定のために、計測不備があった選手前後に滑走した選手 10 名の主要電気計測器とバックアップタイムの差の平均値を採用することができる。このタイム差異は、計測不備があった選手の前の 5 名と後の 5 名の選手のリザルトを採用しても良い。
計測不備があった場合、計測係は直ちに Jury に報告しなければならない。
再走の指示があった選手は、再走しなければならない。

411 旗門 / SETTING OF THE GATES

411.01 定義 / Definition of a gate

旗門は 2 本のポールと 1 枚のフラッグによって構成される。
アウトサイドポールからインサイドポールを結ぶ雪面上の直線を延長した架空線をゲートラインとする。
スノーボードクロス種目で、2 つの旗門を一对の旗門とする場合、2 つのゲートラインを結んだ架空線をゲートラインとする。

411.02 必要備品 / Necessary supplies

RC は、コースセッター・スロープビルダーがその任務を行うための必要な全ての備品・人員を手配する。
器材スタッフは、ポール、フラッグ、ウィンチ/キーレンチ、ハンマー、シャベル、レイキ、ドリル、硫酸アンモニウム、水、マーキング染料、ゲート番号を表記する道具、セッティングを計測するロープなど、コースセッター・スロープビルダーが必要とする適切な備品を準備しなければならない。

411.03 ポール / Poles of a gate

悪天候時でもはっきりと識別できる色でなければならない。

■ アウトサイドポール

27 mm 口径の筒状で設置した際に雪面から 180cm あるものでなければならない。
プラスチック素材の硬いもので、裂け難い素材で作られていなければならない。

■ インサイドポール

可倒式で、可倒部分より上の長さが 20-45cm のショートポールでなければならない。
選手が接触しても怪我の無いよう、軟質のものでなければならない。ポールの頂点は保護されていることが望ましい。

411.04 フラッグ / Panels of a gate

悪天候時でも、はっきりと識別できる色でなければならない。
底辺及び高さが 100-140cm の三角フラッグを使用しなければならない。
ある程度の力で簡単にポールから外れるようデザインされていなければならない。

411.05 設置 / Setting of gates

ターンごとに、あるいは全てのターンが同一色のフラッグによって構成されていなければならない。
旗門には、水平線上の旗門、直線旗門、バナナ旗門及び傾斜上旗門の設置が許される。
旗門はコースのトップにある旗門を 1 番としてゲート番号がふられること。
自然の地形や障害物によりアウトサイドポールが見えにくい場合、アウトサイドポールは延長されなければならない。
旗門の位置は、スプレーペイントや染料によってマーキングされていなければならない。
アウトサイドポール、インサイドポールは、外れないよう安全にセッティングされていなければならない。
状況により、硫酸アンモニウムや水を使用しても構わない。

411.06 セット時間 / Time of setting

■ アルパイン種目

競技会前日のセットが望ましく、インスペクション開始後にセットを変更してはならない。
TS の判断によりセットが変更される場合、再度インスペクションが設けられなければならない。

■ スノーボードクロス種目

インスペクション開始後にセットを変更してはならない。
TS の判断によりセットが変更される場合、再度インスペクションと公式練習が設けられなければならない。

411.07 セット方法 / Way of setting

バナナの本数は、コース上のゲート総数の 10%を超えない数であることが望ましい。特殊な地形上でセットを調和させるためにバナナを設置する場合にはこの数を超えても良い。TS は、各コースのバナナの設置数を監督する。

最終旗門はフィニッシュラインから安全な距離をもって設置されていなければならない。

411.08 セット変更の要請 / Change of setting

TS または ジュリーは、インスペクション前にコースに変更を加えることを要請することができる。
変更する場合は、コースセッターと共に調整されなければならない。
必要に応じ、インスペクション及び公式練習開始時間を遅らせなければならない。

412 ジャッジ / JUDGE

412.01 定義 / Definition of a Judged run

ジャッジは、選手がコースに入り最初のトリックを行った時からジャッジングを始め、選手が下記の行動をした場合にジャッジングを止める。

- ボードから両足をはずした場合
- コースアウトし 30 秒以内にコースインできなかった場合
- 30 秒以上滑走を止めた場合
- 競技を終えた場合

412.02 人数 / Number of Judges

公認競技会では、4 名以上のジャッジがいなければならない。

412.03 手順 / Procedures

各ジャッジは、選手のビブ番号とスコアを記録するスコアカードを使用する。
追加して、ジャッジは開催されているラウンドやランなどの詳細、選手のビブ番号やスコアを、規定されたメモリーボードに記録しなければならない。

413 ジャッジングシステム / JUDGING SYSTEM

413.01 ジャッジングシステムの告知 / Announcement of Judging System

ライダーズミーティングで、ジャッジングシステムが発表されなければならない。

413.02 オーバーオールジャッジングシステム / Overall Judging System

1本の滑走に対し、下記の基準によって総合的にジャッジングしスコアリングする。

- エクスキュージョン
- ディフィカルティー
- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.03 セパレーションジャッジングシステム / Separation Judging System

セパレーションジャッジングシステムは使用しない。

413.04 トライアルジャッジングシステム / Trial Judging System

予備予選等、出走選手が多い場合に用いられ、スコアリングは行われず、下記の基準によって総合的にジャッジングし通過者が決定される。

- エクスキュージョン
- ディフィカルティー
- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.05 ジャムランキングジャッジングシステム / Jam Ranking Judging System

セッション時間中すべての滑走がジャッジング対象となるが、スコアリングは行われず、下記の基準によって総合的にジャッジングし順位を決定する。

- エクスキュージョン
- ディフィカルティー

- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.06 K.O. ジャッジングシステム / K.O. Judging System

1対1のトーナメント方式で行われ、下記の基準によって総合的にジャッジングし勝者が決定される。敗退者を同順位とする場合、スコアリングは行わないが、同順位を解消する場合はスコアリングを行う。

- エクスキューション
- ディフィカルティー
- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.07 ダブルアップジャッジングシステム / Double-Up Judging System

ジャッジをAB2チームに分け、奇数スタート番号をジャッジAチーム、偶数スタート番号をジャッジBチームがそれぞれジャッジングしスコアリングする。ジャッジチームは1名のヘッドジャッジあるいは1名ずつのヘッドジャッジとアシスタントヘッドジャッジによってコントロールされ、両チームとも下記の同じ基準でジャッジングする。

- エクスキューション
- ディフィカルティー
- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.08 マルチタワージャッジングシステム / Multi-Tower Judging System

コース状況によってジャッジを複数のジャッジハウスに分けて配置し、それぞれのジャッジハウスから担当するセクションを下記の基準でジャッジングしスコアリングする。

- エクスキューション
- ディフィカルティー
- アンブリチュード
- プログレッション
- パラエティー(1セクション種目では採用されない)
- コンビネーション(1セクション種目では採用されない)
- リスク(1セクション種目では採用されない)
- テクニカル・ネイチャー(1セクション種目では採用されない)

413.09 ジャッジ基準 / Judging Criteria

統一されたジャッジ基準を持つため、シーズン前に登録されたジャッジ及び技術委員会で見直され、検討されなければならない。ジャッジは下記の各基準によってジャッジングする。

- エクスキューション(完成度・実行の度合い)
- ディフィカルティー(難易度)
- アンブリチュード(高さ、大きさ、迫力)
- プログレッション(斬新性、前進性)
- パラエティー
- コンビネーション
- リスク
- テクニカル・ネイチャー

413.10 スコアリング / Scoring

選手の滑走は、0～100スケールでスコアリングあるいはランキングされる。選手の滑走終了後、各選手のスコアあるいはランクは発表されなければならない。

- オールジャッジカウント

全てのジャッジのスコアあるいはランクが合計され、平均化されたスコアあるいはランクが与えられる。

■ミドルジャッジカウント

最も高いスコアあるいはランクと最も低いスコアあるいはランクを除いた残りのスコアあるいはランクが合計され、平均化されたスコアあるいはランクが与えられる。

413.11 同順位 / Ties

同スコアの選手は同順位となり、出走が遅かった選手が上に記載される。同順位を解消する場合は採用されたスコア(ランク)のうち一番高いものを比較し、高かった選手を上位とする。これによって同順位を解消できない場合、競技会当日のスタートランキング上位の選手を上位とする。ランキングのない選手は出走順が遅かった選手を上位とする。

414 ジャッジハウス / JUDGES PODIUM

414.01 設置場所 / Location

各セクションのプレバレーション、マニューバーコントロール、ランディング及びコース全体をきちんと見渡せる場所に設置されなければならない。

■ ハーフパイプ:コースのトップまたはボトムに設置する。

■ ストレートジャンプ:キッカーテーブルの横に設置する。

■ クォーターパイプ:トランジション ボトム側左右どちらかに設置する。

1つのジャッジハウスにジャッジ全員が配置されることが望ましいが、コース全体を1箇所からジャッジングできない場合は、TS及びヘッドジャッジにより決定された複数箇所にジャッジハウスを設置することができる。このマルチタワージャッジングでは、担当するセクションの視界を同様に確保し、ヘッドジャッジはコース全体が見渡せる位置でジャッジを統括することが望ましい。また報道関係者の位置は、ジャッジの妨害にならないよう競技会開始前までにチェックされていなければならない。

414.02 スペース / Space

ジャッジハウスは、コースを見る窓がついていて可能な限り閉鎖されることが望ましい。強風等の悪天候下でもトラブルが起きないように確実に設置されていなければならない。

ジャッジハウスは、配置人数分のテーブル及びイスを設置し、十分なスペースが確保されていなければならない。ジャッジハウスに競技会中に入ることのできる役員は原則として以下の通り。

■ ジャッジ

■ タビュレーター

■ ジュリーメンバー

■ セクレタリー

415 フォトセッション / PHOTO SESSIONS

フォトセッションは競技会期間中、予選もしくは決勝の前後に設けることができる。

スピード競技 / SPEED EVENTS

■ジャイアントスラローム / GIANT SLALOM (GS)

■スーパージャイアントスラローム / SUPER GIANT SLALOM (SG)

500 競技コース / RACE COURSE

500.01 標高差 / Difference of elevation

GS: 120m 以上あることが望ましい。

SG: 180m 以上あることが望ましい。

500.02 全幅 / Width

GS: 最低 20m なければならない。

SG: 最低 20m なければならない。30m 以上あることが望ましい。

500.03 視界 / View

悪天候などによりコースの視界が悪い場合には、小旗または松の葉などの使用が望ましい。

501 コースレイアウト / LAYOUT OF THE COURSE

501.01 旗門数 / Number of gates

GS: 標高差の最低 10% 最大 13%の数とすることが望ましい。

SG: 標高差の 10%に等しい数とすることが望ましい。

501.02 リズム変化 / Rhythm change

プレジャン、バンク、ローラーなどのセクションを 1-3 箇所設置することが望ましい。

プレジャンのキッカーの高さは、ランディングゾーンより 1.2m 以上あってはならない。

プレジャンの両端に旗門を設置しても構わない。

501.03 セット張り替え / Repapering

予選レース終了後、決勝レース用にセットを張り替えなければならない。

502 参加人数 / NUMBER OF PARTICIPANTS

1 日の最大参加人数は 280 名とする。

503 インスペクション / INSPECTION

インスペクションは、TS によって別途指示がある場合を除き、公式インスペクション時間内に、サイドスリップにより行われなければならない。シャドーライディングは行ってはならない。

インスペクション方法は、TS・コースセッター・コースチェッカーが協議のうえ決定し、ライダーズミーティングで告知され、選手はその指示通りに行わなければならない。

504 スタート方法 / START CADENCE

504.01 スタート間隔 / Start Interval

選手のスタート間隔は、30 秒以上 120 秒以下でなければならない。前の選手が滑走を終える前に次の選手を送り出しても良い。スタート間隔はライダーズミーティングで発表されなければならない。

504.02 スタート合図 / Start Cadence

選手は、スタートスタッフの指示に従いスタートしなければならない。

スタートスタッフは、選手にスタートの準備をさせなければならない。

スタート合図はスタート 5 秒前から開始し、スタート合図開始からスタート合図終了後 5 秒以内にスタートしなければならない。この時間内にスタートしなかった場合、その選手は失格となる。

504.03 大雪時のスタート前整備 / Heavy Snow

競技会開始前または開始時に大雪の場合、TS の判断により 1 番出走する選手の前に、コース整備をさせることができる。

505 不正スタート / FALSE START

スタート審判が不正スタートの合図を出した際、選手は直ちに止まらなければならない。

1 回目の不正スタートは許される。2 回目の不正スタートをした選手は失格となる。

506 旗門審判への確認 / CONFIRMATION OF PASSAGE

選手は、自分がゲートラインを正しく通過したかどうか確かでない場合には、旗門審判に確認を仰ぐことができる。

507 失格 / DISQUALIFICATION

409 条 失格の条項に該当する場合、その選手は失格となる。

508 予選 / QUALIFICATION

508.01 スタート順

スタートリストに従い出走しなければならない。

508.02 予選方法 / Method of qualification

予選は決勝の前日または同日に開催することができる。

通常 1 本の滑走をもって行われるが、2 本の滑走をもって行われる場合、2 本の合計タイムで順位されなければならない。また、予選 1 本目で失格(DNF, DSQ, DNS)となった選手は予選 2 本目に進出できない。スタート順は、スタートリストのとおり行われなければならない。

508.03 予選リザルト / Qualification result

予選 1 本目のタイムまたは、予選 1 本目と予選 2 本目の合計タイムにより順位される。

公式予選リザルトには、決勝進出者、予選敗退者、順位のつかない選手が記載されていなければならない。

508.04 決勝進出人数 / Number of final advancement

公式予選リザルトの上位 Women12 名・Men 24 名が決勝進出者となる。

決勝進出人数は、TS の判断により、ライダースミーティング時に変更することができる。

509 決勝 / FINAL

509.01 スタート順

決勝のスタート順は、公式予選リザルトの順位とは逆の順でスタートする。

TS の判断により、スタート順を変更しても構わない。

509.02 決勝方法 / Method of final

決勝は通常 1 本の滑走をもって行われるが、2 本の滑走をもって行われる場合、2 本の合計タイムで順位されなければならない。

510 最終順位 / FINAL RANKING

予選 1 本・決勝 1 本で行われた場合、その合計タイムにより最終順位が確定する。ただし、決勝が 2 本の滑走をもって行われた場合、その合計タイムにより最終順位が確定される。

決勝で DNF, DSQ, DNS だった選手は、決勝の合計タイムが出ている選手の下に予選タイム順に記載される。

決勝 2 本で行われた場合、決勝 2 本目で DNF, DSQ, DNS だった選手は、決勝の合計タイムが出ている選手の下に、決勝 1 本目のタイム順でランキングされる。

予選で敗退した選手は、予選の公式リザルトが最終順位となり、決勝に進出した選手の下に記載される。

予選 1 本目に失格した選手は DNF, DSQ, DNS の順で予選敗退選手の下に記載される。

予選 1 本目で失格した選手にポイントは与えられない。

予選が 2 本で行われた場合、予選 2 本目で DNF, DSQ, DNS だった選手は、予選 2 本の合計タイムが出ている選手の下に、予選 1 本目のタイム順でランキングされる。

511 同順位 / TIES

同順位の選手を 1/1000 秒を採用しても解消できない場合、その競技会で後にスタートした選手から順に、公式予選リザルトに記載されなければならない。

決勝進出枠の中に同順位があり、決勝進出人数枠を越えてしまう場合、公式予選リザルトで上に記載された者から順に決勝進出権を得る。

■デュアルスラローム / DUEL SLALOM(DU)

■パラレルジャイアントスラローム / PARALLEL GIANT SLALOM(PG)

520 競技コース / RACE COURSE

520.01 標高差 / Difference of elevation

- DU: 50m 以上あることが望ましい。
- PG: 135m 以上あることが望ましい。

520.02 全幅 / Width

- DU: 最低 20m なければならない。
- PG: 最低 35m なければならない。

520.03 視界 / View

悪天候などによりコースの視界が悪い場合には、小旗または松の葉などの使用が望ましい。

520.04 斜面 / Slope

左右のコース上に同等に旗門をセットできるよう、できる限りコースの端から端までが平らで、できるだけ片斜面ではない場所にする。

521 コースレイアウト / LAYOUT OF THE COURSE

521.01 旗門数 / Number of gates

最少 15 旗門 最多 35 旗門あることが望ましい。

521.02 旗門間隔 / Gate interval

2 つのコースに設置される旗門は、均等でなければならない。

- DU: 12-16m
- PG: 20-25m

521.03 コース幅、コース間隔 / Width of course, Course interval

2 つのコース幅及び間隔は常に均等でなければならない。ただし、スタートゲートの形状によって 2 つのコースが均一に取れない場合、スタートから 3 旗門目までに両コース間に必要な幅と間隔が保てるよう、セットされなければならない。

- DU: 6-8m
- PG: 8-12m

521.04 リズム変化 / Rhythm change

プレジャン、バンク、ローラーなどのセクションを 1-3 箇所設置することが望ましい。
プレジャンのキッカーの高さは、ランディングゾーンより 1.2m 以上あってはならない。
プレジャンの両端に旗門を設置しても構わない。

522 参加人数 / NUMBER OF PARTICIPANTS

1 日の最大参加人数は 280 名とする。

523 インспекション / INSPECTION

インспекションは、TS によって別途指示がある場合を除き、公式インспекション時間内に、サイドスリッにより行われなければならない。シャドーライディングは行ってはならない。

インспекション方法は、TS・コースセッター・コースチェッカーが協議のうえ決定し、ライダーズミーティングで告知され、選手はその指示通りに行わなければならない。

524 スタートゲート / STARTING GATE

同時に開くスタートゲートが使用されることが望ましい。また、DU ではタイム差で開くスタートゲートが使用されることが望ましい。電気や機械的に不正スタートを制限するよう設計されていなければならない。

525 スタート方法 / START CADENCE

525.01 スタート間隔 / Start Interval

予選タイム計測では、フィニッシュ審判の判断により選手の安全が保たれる間隔で次の選手をスタートさせ

る事ができる。KO ファイナルでは、コース内に選手がいいることが確認されてから、次の選手をスタートさせることができる。

525.02 スタート合図 / Start Cadence

選手は、スタートスタッフの指示に従いスタートしなければならない。

スタートスタッフは、スタート指示を出す前に、選手が準備できていることを確認しなければならない。

スタートの約 5 秒前に、スタートスタッフは選手に対し以下の通達により準備させなければならない。

■ スタートからフィニッシュを見て右の選手に、“Right course ready”(ライト コース レディ)

■ スタートからフィニッシュを見て左の選手に、“Left course ready”(レフト コース レディ)

選手が準備完了の合図や意思表示をした後、スタートスタッフは選手に対し下記の通達によりスタート指示を出すことができる。

■ “Attention”(アテンション)

■ “Go”(ゴー)

525.03 大雪時のスタート前整備 / Heavy Snow

競技会開始前または開始時に大雪の場合、TS の判断により 1 番出走する選手の前に、コース整備をさせることができる。

526 旗門審判への確認 / CONFIRMATION OF PASAGE

選手は、自分がゲートラインを正しく通過したかどうか確かでない場合には、旗門審判に確認を仰ぐことができる。

527 失格 / DISQUALIFICATION

409 条 失格の条項に該当する場合、その選手は失格となる。

528 予選 / QUALIFICATION

528.01 予選 1 本目のスタート順 / Start order of Qualification First Run

スタートリストに従い、下記の通り出走しなければならない。

■ 奇数ビブ番号(1,3,5)はスタートエリアからフィニッシュエリアを見て右コースをスタートする。

■ 偶数ビブ番号(2,4,6)はスタートエリアからフィニッシュエリアを見て左コースをスタートする。

※ ビブ番号の 1 番対 2 番、3 番対 4 番のように滑走する。DNS があつた場合、その対戦相手は 1 人で滑走する。

528.02 予選 1 本目の同順位 / Ties of the Qualification First Run

同順位の選手を 1/1000 秒を採用しても解消できない場合、予選 1 本目を後にスタートした選手から順に予選 1 本目の公式リザルトに記載される。

予選 1 本目のスタート順が同じだった場合、スタートランキングのある選手はスタートランキングの上位順に表記され、スタートランキングのない選手はビブ番号の小さい選手が上に記載される。

528.03 予選 2 本目の進出人数 / Number of Qualification Second Run Advancement

参加総数及びレベルに応じて、ライダーズミーティングで変更することができる。ただし、予選 1 本目で失格となった選手は予選 2 本目に進出できない。

528.04 予選 2 本目のスタート順 / Start order of Qualification Second Run

予選 1 本目の公式リザルトに基づき、各コース男子 8、女子 4 をフリップし右コースの選手は左コースを滑走し、左コースの選手は右コースを滑走する。

予選 2 本目は、予選 1 本目とは異なるコースを滑走しなければならない。

DNS があつた場合、その対戦相手は 1 人で滑走することとなる。

528.05 予選 2 本目の同順位 / Ties of the Qualification Second Run

2 本の合計タイムによる同順位が 1/1000 秒を採用しても解消できない場合、予選 2 本目でスタート順が遅かった選手が上に表記される。

予選 2 本目の出走順が同じだった場合、予選 2 本目のタイムの早い選手が上に表記される。

決勝進出枠の中に同順位があり、決勝進出人数枠を越えてしまう場合、公式予選リザルトで上に記載された者から順に決勝進出権を得る。

この方法でも決勝進出枠の中に同順位があり、決勝進出人数枠を越えてしまう場合、プレーオフにより同順位を解消し、決勝進出者を決定することができる。

このプレーオフは、右左 1 本ずつ滑走し 2 本の合計タイムにて決定されなければならない。

プレーオフ 1 本目に、いずれかの選手が失格した場合にはペナルティータイムを適用し、プレーオフ 1 本目で

両選手が失格した場合、勝敗は 2 本目のタイムで決定する。プレーオフ 2 本目にて両選手が失格した場合、2 本目の滑走で通過旗門数の多い方が上位となる。

528.06 予選リザルト / Qualification result

予選 1 本目と予選 2 本目の合計タイムにより順位される。
公式予選リザルトには、決勝進出者、予選敗退者、順位のつかない選手が記載されていなければならない。

528.07 決勝の進出人数 / Number of Final Advancement

公式予選リザルトの上位 Women 8 名・Men 16 名が決勝進出者となる。
決勝進出人数は、選手レベルに基づきライダーズミーティング時に変更することができる。ただし、Women 8 名・Men 16 名を超過してはならない。

529 決勝 / FINAL

529.01 KO システム / KO System

決勝は KO システムで勝敗を決定する。
1 ラウンドは、左右 1 本ずつ合計 2 本の滑走により、あるいは予選の成績を反映させるため 1 本の滑走で構成される。
2 人の選手のタイム差は 1/1000 秒単位で計測されなければならない。
1 本目に適用されるペナルティータイムは、1/1000 秒で表示されなければならない。
決勝は順位決定戦を含んだトーナメント表に従い運営されなければならない。
KO ファイナルは Men 1 回戦から始まり Men 決勝戦で終わることが望ましい。

529.02 ヒート / Heat

公式予選リザルトに基づき、決勝進出を決めた 1 位の選手対の最下位の選手、2 位の選手対最下位から 2 番目の選手のようにヒート組みされなければならない。

529.03 不正スタート / False Start

すべてのラウンドにおいて 1 本目にフライングをした選手がいた場合でもそのレースは有効となる。
1 本目にフライングした選手は DSQ となり、2 本目はペナルティータイムが適用される。2 本目にフライングした選手は、そのラウンドの敗者となる。
1 本の滑走で構成される KO ファイナルにおいて 2 名同時にフライングした場合、予選順位が上位の選手がそのラウンドの勝者となる。予選成績が同順位の場合は、予選出走順が後の選手を上位とする。順位決定戦も同様とする。

529.04 同タイム / Ties

1 本目・2 本目ともに同タイムとなった場合、プレーオフによって同順位が解消されなければならない。
このプレーオフは、2 本を 1 セットとし、2 本目はコースを入れ替えて競技する。プレーオフ 1 本目ではペナルティータイムが適用され、2 本目では通常のタイム差を適用する。プレーオフの勝敗は、2 本のタイム差によって決定する。公式リザルトには、プレーオフ時のタイム差が記載される。
1 本の滑走で構成される KO ラウンドにおいて 2 名が同タイムだった場合、予選順位が上位の競技者を勝者とする。予選成績が同順位の場合は、528.05 により勝者が決まる。ファイナルおよび順位決定戦も同様とする。

530 ペナルティータイム / PENALTY TIME

530.01 計算方法 / Calculation Method

ペナルティータイムの計算には予選 1 本目のラップタイムから採用されることが望ましいが、TS の判断により変更することができる。また、計算方法をライダーズミーティング時に発表されなければならない。
DU は、予選 1 本目のラップタイムの 6% で、最大 2 秒とする。PG は、予選 1 本目のラップタイムの 4% で、最大 2 秒とする。
KO ファイナルが夜開催される場合、KO ファイナル 1 本目のラップタイムで計算される。

530.02 適用 / Application

決勝 1 本目で失格またはペナルティータイム以上の差で敗退した選手には、ペナルティータイムが加算される。2 本目はペナルティータイムが無く、通常のタイム差が適用される。

530.03 同順位 / Ties

決勝 1 本目で 1 人の選手に適用されたペナルティータイムが、もう 1 人の選手の 2 本目で適用されたタイム差と同じ場合、そのヒートは同順位とする。

両方の選手が失格した場合、旗門を多く通過した選手が次のラウンドへ進出する。もし両選手が同じゲートで失格した場合、2本目は同着とみなし、1本目の勝者が次ラウンドへ進出する。

531 最終順位 / FINAL RANKING

予選1本目で敗退した選手は、予選1本目のタイムによって最終順位が決定する。

予選1本目にDNF, DSQ, DNSした選手は、DNF, DSQ, DNSの順で予選敗退選手の下に記載される。

予選1本目でDNF, DSQ, DNSした選手にポイントは与えられない。

予選2本目で敗退した選手は、予選合計タイムによって最終順位が決定する。

予選2本目でDNF, DSQ, DNSした選手は、予選1本目のタイム順に2本の合計タイムが出ている選手の下に記載される。

決勝進出者は、1-4位はファイナル及び順位決定戦の成績によって順位され、5-8位が予選の合計タイムによって、9-16位も予選の合計タイムによってそれぞれ順位される。

KOファイナルでDNF, DSQした選手も、予選の合計タイムによって順位される。

KOファイナルでDNSした選手は、そのラウンドの一番下の順位となる。

■スノーボードクロス / SNOWBOARDCROSS (SX)

600 競技コース / COURSE

600.01 標高差 / Difference of elevation

最小 100m、最大 300m であることが望ましい。

600.02 全幅 / Width

30m 以上の幅がある場所に競技コースを造成することが望ましい。

601.03 斜度 / Degree

平均斜度は 14-18° であることが望ましい。

600.04 斜面 / Slope

スタート位置から最初のコーナーまでは、フォールライン上にコース造成されることが望ましい。

601 コースレイアウト / COURSE LAYOUT

技術委員会が任命したスロープビルダーにより造成される。

コースを変更する場合、TS、スロープビルダー、コースチェッカーが決定することができ、最終決定は TS によってなされなければならない。KO ファイナル開始後にコースを変更してはならない。

601.01 全長 / Total length

一番早い選手が、最短 45 秒・最長 90 秒で滑走できる長さのコースが望ましい。

601.02 全幅 / Width

最初のコーナーまでは 10m 以上、以降 4 名以上の選手が同時に通過できる幅であること。

601.03 セクション / Section

コース内には、テーブルトップ、ジャンプ、ローラー、バンク、ヒップ、追い越しセクションなどを設置し、10 セクション以上を設けること。

第 1 セクションは、スタートゲートから 20m 以内の位置にあり、選手をばらけさせる目的で設置されなければならない。

ジャンプセクションでは、平らな場所や逆斜面への着地がなく、スピードが速くなる場所ではテクニカルセクションを設置してはならない。

600.04 視界 / View

マーカー等を使用し、各セクションの形状を見えやすくしなければならない。また、悪天候により視界が悪い場合には、小旗または松の葉などの使用が望ましい。

602 参加人数 / NUMBER OF PARTICIPANTS

1 日の最大参加人数は Men 192 名、Women 96 名とする。

603 スタートゲート / START GATE

出走選手が同時にスタートできるパラレルスタートゲートが使用されなければならない。

選手個別にグリップバーが設置されていること。

ゲートの高さは、30cm 以上なければならない。50cm 以上あることが望ましい。

604 ビデオ判定 / VIDEO REFEREE

フィニッシュ審判の補助を目的として、フィニッシュラインにビデオカメラの設置を推奨する。

605 カラービブ / COLOR BIBS

選手を認識するため、異なる色のビブを各ヒートで着用しなければならない。

KO 時に、番号ビブの使用による順位判定は行ってはならない。

606 フラッグによる指示 / DIRECTIONS BY THE GATE JUDGES

旗門審判によってフラッグが振られた場合、その指示に従わなければならない。

■ イエローフラッグ: 注意 (前方を十分に注意して滑走しなければならない)

■ レッドフラッグ: 停止(直ちに滑走を止め停止しなければならない)

レッドフラッグが振られた場合、そのヒートは再走となる。ただし、レッドフラッグが振られた原因となる選手は再走することはできない。

607 旗門審判への確認 / CONFIRMATION OF PASSAGE

選手は、自分がゲートラインを正しく通過したかどうか確かでない場合には、旗門審判に確認を仰ぐことができる。

608 失格 / DISQUALIFICATION

409 条 失格の条項に該当する場合、その選手は失格となる。

609 インспекション・公式練習 / INSPECTION AND OFFICIAL TRAINING

選手が各セクションの特性を把握し、安全に競技会に参加できるようにすることを目的とし、公式練習前に、最低 1 人 1 本の時間が設置されなければならない。タイムトライアル・KO 予選・KO ファイナル前には、全選手が 1 本以上のインспекションと、2 本以上の公式練習ができる時間が設けられていなければならない。

609.01 インспекションの方法 / Inspection Method

必要箇所以外ではサイドスリップで行われ、コース内で停止する場合には安全な場所を確保して停止すること。インспекションを正しく行わなかった選手は失格となる。

609.02 公式練習の方法 / Official Training Setup

1 名ずつ、または 6 名以下のグループでスタートすることができる。
男女別の時間を設けることが望ましく、コース内で停止してはならない。
公式練習を正しく行わなかった選手は失格となる。

610 KO フォーマット / KO FORMAT

610.01 出走人数 / Number of Competitors

1 ヒート 6 名のトーナメント方式で行われる。ただし、TS 及び技術委員会の判断で、悪天候やコース状況により、十分な安全が確保できないと判断された場合、1 ヒート 4 名で出走させることができる。

610.02 ヒート / Heat

各ラウンドは、次ラウンド進出者と敗退者を決定する為の一組のレースとして定義される。

各ラウンドは、そのラウンドの全ヒートの競技が終了した時点で成立する。

スノーボードクロス勝ち上がり表に従い開催されなければならない。

例) Women の第 1 ラウンド 16 ヒートの場合

ビブ/ID 1 番 → 第 1 ヒート, ビブ/ID 2 番 → 第 2 ヒート, ビブ/ID 3 番 → 第 3 ヒート……

ビブ/ID 15 番 → 第 15 ヒート, ビブ/ID 16 番 → 第 16 ヒート, ビブ/ID 17 番 → 第 16 ヒート,

ビブ/ID 18 番 → 第 15 ヒート, ビブ/ID 19 番 → 第 14 ヒート…

各ラウンドは、第 1 ヒートから順番に行われなければならない。各ヒートから半数以上の選手が次のラウンドに進出する。次のラウンドへの進出者は、各ヒート同数でなければならない。それ以外の選手は敗退となる。失格した選手は次のラウンドに進出できない。

7-12 位の順位決定戦が開催されなければならない。

610.03 スタート間隔 / Start Interval

選手全員がコースを出て、コースがクリアになってから次のヒートをスタートさせなければならない。

610.04 スタート方法 / Start Cadence

”Riders ready (ライダーズレディー)”、“Attention (アテンション)”の合図を行う。

スタートスタッフは、“Attention”の合図を行った後、5 秒以内にスタートゲートを開ける。

ヒートごとにスタートゲートを開けるタイミングが異なることが望ましい。

610.05 スタートゲートの選択 / The choice of the start gate

第 1 ラウンド: ID・ビブ番号の小さい順に選択権を得る。

第 2 ラウンド以降: 前ラウンドの通過順位ごとに、ID・ビブ番号の小さい順に選択権を得る。

610.06 順位判定 / Judgment of order

先行する足の膝下がフィニッシュラインを通過した時点で順位を決定する。

そのヒートにおける順位及び失格がフィニッシュエリア内で通達されなければならない。

選手は、口頭による順位通達を全選手が受理するまでは、フィニッシュエリアから退場してはならない。また、フィニッシュエリアからの退場と同時に、そのラウンドの順位に対する抗議権を失う。

610.07 同順位 / Ties

各ラウンドで失格となった選手の順位は、下記の手順で解消する。

DNF した選手の中で滑走距離の長かった順、次に DSQ した選手の中で滑走距離の長かった順、次に DNS した選手が同順位で順位される。この方法でも解消されない場合は同順位となる。

610.08 最終順位 / Final Rankings

タイムトライアル予選を開催した競技会で、KO ファイナルに進出できなかった選手の公式リザルトは、タイムトライアル予選の公式リザルトによって決定される。

KO ファイナル第 1 ラウンドにて DNS だった選手を除き、KO ファイナル進出者の公式リザルトは下記のとおり決定される。

タイムトライアル終了後、悪天候などにより KO ファイナルを開催できない場合、タイムトライアル成績が公式リザルトとして採用される。この場合の各選手のポイントは、タイムトライアル時の順位に準じて、予定されていたポイントバリューを 1 バリュー落としてつけられる。

タイムトライアルを開催しない競技会で悪天候などにより競技会を続行できない場合、順当ポイントを適用できるのは、1/4 ファイナル進出者が確定した時点(1/8 ファイナルラウンドが完了した時点)である。その場合、1/4 ファイナル進出者の最終順位は全て 1 位として表記されるが、そのポイントは 1 位から 1/4 ファイナル進出者人数までの順位を全て合計し人数で割ったポイントが与えられる(例: 1/4 ファイナル進出者が 23 人の場合、1 位～23 位のポイントを全て合計し 23 で割ったポイントがつけられる)。賞金も同様にして配分される。

タイムトライアルを開催せずに 1/8 ファイナル・1/16 ファイナルを完了できなかった競技会については、下記の通りのポイントを適用する。

■ 1/8 ファイナル進出者までが確定された競技会

各選手に順当ポイントから 1 バリュー落としたポイントが与えられる。その場合、1/8 ファイナル進出者の最終順位は全て 1 位として表記されるが、そのポイントは 1 位から 1/8 ファイナル進出者人数までの順位を全て合計し、人数で割ったポイントが与えられる。

■ 1/16 ファイナル進出者までが確定された競技会

各選手に順当ポイントから 2 バリュー落としたポイントが与えられる。その場合、1/16 ファイナル進出者の最終順位は全て 1 位として表記されるが、そのポイントは 1 位から 1/16 ファイナル進出者人数までの順位を全て合計し、人数で割ったポイントが与えられる。

■ 1/8 ファイナルを完了できなかった競技会の場合、賞金の受け渡しは行われない。

611 KO 予選 / Knockout Qualification

611.01 目的 / Purpose

KO ファイナル進出者の確定と KO ファイナルスタート順確定のために、KO ファイナル前日に国協会の公認競技会としてプレプロトリアル競技会を開催できる。プレプロトリアル推薦枠の選手を選出しなければならない。

611.02 KO ファイナル進出者 / KO Finalist

KO 予選において、男女共にクォーターファイナル以上進出した者とする。

TS の判断により、KO ファイナル進出者が確定するラウンドまでの開催でも構わない。

611.03 最終順位 / Final Ranking of the KO Qualifier

KO 予選の最終順位は、翌日の KO ファイナル公式リザルトの対象とはならない。

612 タイムトライアル予選 / TIME TRIAL QUALIFICATION

612.01 目的 / Purpose

KO ファイナル進出者の確定と、KO ファイナルスタート順確定のために開催できる。

612.02 競技方法 / Competiton method

ライダーズミーティングで、競技方法が発表されていないなければならない。

Women のタイムトライアルは、Men のタイムトライアル前に開催されることが望ましい。

2 本以上の滑走でタイムトライアルを開催する場合、DNF、DSQ した選手も 2 本目以降の滑走ができる。ただし、DNS した選手はその時点での有効タイムが公式リザルトに反映される。

612.03 出走順 / Start order

- 第1グループ: ビブ番号 Men 1-16・Women 1-8 の選手は、ドローにて決定される。
- 第2グループ: ビブ番号 Men 17 以下・Women 9 以下の選手は、番号の小さい順。

612.04 スタート方法 / Time trials start cadence

スタートスタッフは、選手にスタートの準備をさせなければならない。
スタート合図はスタート5秒前から開始し、スタート合図開始からスタート合図終了後5秒以内にスタートしなければならない。この時間内にスタートしなかった場合、その選手は失格となる。

612.05 スタート間隔 / Start interval at time trial

30秒以上120秒以内でなければならない。前の選手が競技を終える前でも次の選手をスタートさせることができる。

612.06 同順位 / Ties

1/1000秒を採用しても同順位が解消できない場合、同順位の選手の中で後に出走した選手が上に記載される。KOファイナル進出枠の中に同順位があり、決勝進出人数枠を越えてしまう場合、公式タイムトライアルリザルトで上に記載された者から順に決勝進出権を得る。

612.07 最終順位 / Time trial results

KOファイナル進出者は、ベストタイム1本の採用により決定する。
KOファイナル進出者は、タイムトライアル予選にて失格しなかった Men 48名・Women 24名以上であることが望ましい。

613 プロアマオープンフォーマット / PRO-AM OPEN FORMAT

613.01 アマチュア予選 / Amateur qualification

プロアマオープン競技会で、タイムトライアル予選を開催しない場合、KOファイナルの第1ラウンドをアマチュア予選とすることができる。

613.02 KOファイナルの出走人数 / Number of KO Finalist

Men 96名、Women 48名で行うことが望ましい。

ジャッジ競技 / JUDGED EVENTS

700 大会フォーマット / EVENT FORMAT

ジャッジ競技では、競技種目、参加人数や大会の規模に応じて競技会フォーマットを決定する。

700.01 トライアル / Trial

選手を最大で50名までのグループに分け、公式練習2本+ジャッジラン3本(推奨値)でトライアルジャッジングシステムによってジャッジする。各グループはスタートランキングによって均一になるよう振り分けられるが、ランキングがない場合はコンピュータドローによってグループ分けされ、各グループから同数の選手が勝ち上がる(イーブンシステム)。トライアル非通過者のポイントは0.01が与えられる。

- ヒートA=1位、8位、9位、16位、17位、24位、25位、32位、33位…
- ヒートB=2位、7位、10位、15位、18位、23位、26位、31位、34位…
- ヒートC=3位、6位、11位、14位、19位、22位、27位、30位、35位…
- ヒートD=4位、5位、12位、13位、20位、21位、28位、29位、36位…

700.02 ダブルアップ / Double-Up

選手を最大で25名までの偶数数のヒートに分け、2つのヒートを1セッションとしてダブルアップジャッジングシステムによってジャッジする。各ヒートはスタートランキングによって均一になるよう振り分けられるが、ランキングがない場合はコンピュータドローによってヒート分けされる。各ヒートから同数の選手が勝ち上がり(イーブンシステム)、場合によって各ヒートの不通過者を統合したオーバーオールリザルトからも若干名が勝ち上がる(フィルアップシステム)。

- セッション1
 - └ヒートA = 1位、8位、9位、16位、17位、24位、25位、32位、33位…
 - └ヒートB = 4位、5位、12位、13位、20位、21位、28位、29位、36位…
- セッション2
 - └ヒートC = 3位、6位、11位、14位、19位、22位、27位、30位、35位…
 - └ヒートD = 2位、7位、10位、15位、18位、23位、26位、31位、34位…

700.03 マルチタワー / Multi-Tower

コース全長が長くセクション数が多い場合、ジャッジを複数のジャッジハウスに分けて配置し、1つのコースを複数のジャッジハウスからジャッジする。各ジャッジハウスからそれぞれ担当するセクションのみをジャッジするため、ジャッジングに支障のない範囲で選手のスタート間隔を短くすることができる。

700.04 ヒート / Heat

選手を最大で35名までのヒートに分け、オーバーオールジャッジングシステムによってジャッジする。各ヒートから同数の選手が勝ち上がり(イーブンシステム)、場合によって各ヒートの不通過者を統合したオーバーオールリザルトからも若干名が勝ち上がる(フィルアップシステム)。

- ヒートA = 1位、8位、9位、16位、17位、24位、25位、32位、33位…
- ヒートB = 2位、7位、10位、15位、18位、23位、26位、31位、34位…
- ヒートC = 3位、6位、11位、14位、19位、22位、27位、30位、35位…
- ヒートD = 4位、5位、12位、13位、20位、21位、28位、29位、36位…

700.05 カットダウン / Cut-Down

全選手1本目の成績によって次ラウンド進出者の半数を決定し、次ラウンド進出確定選手を除いた上位者(32名程度)によって2本目を行い、その結果から次ラウンド進出選手の残りの半数を決定する。2本目は1本目の成績が悪かった順にスタートする。

700.06 ベストスコア / Best Score

各選手は2-3本の滑走を行い、最も良いスコアが採用され順位が決定する。

700.07 ジャム / Jam

1セッションを10-12名とし、1本目はスタート順通りに出走し、2本目以降はスタート順にかかわらずスタートできるが、コース途中からのスタートや複数の選手がコース上に入ることは許されない。

700.08 K.O. / Knock Out

KOは2名の選手の1対1の対戦による、トーナメント方式で行われる。トーナメント表はスタートランキングによって作成される。



701 参加人数 / NUMBER OF PARTICIPANTS

1日開催での最大参加人数は120名を基準とし、OC、技術委員会、TS、ヘッドジャッジの協議により、種目やコース状況に応じて決定される。参加人数が多い場合は、人数に応じて2日間以上の開催期間を設けなければならない。

702 公式練習とインスペクション / OFFICIAL TRAINING & INSPECTIONS

公式練習とインスペクションの時間を設けなければならない。

702.01 インスペクション / Inspections

インスペクションは最初の公式練習前に行われ、選手がコース及び各セクションの特性を把握し、安全に競技会に参加できるようにするために行われる。インスペクション中は各セクションでの練習は認められていないが、インターバル、アプローチやランディングエリアへの進入は許される。

702.02 公式練習、ウォームアップ / Official Training, Warm-Up

- ・公式練習の時間、方式はライダースミーティングで告知されなければならない。
- ・公式練習は40名程度のグループに分けて行わなければならないが、TSが認めた場合はこの限りではない。
- ・競技日当日に各選手最低でも1本の公式練習を行わなければならない。
- ・公式練習は各競技ラウンド、セッション及びヒートの直前に行われることが望ましい。
- ・公式練習後、選手のスタートまで長い時間が空く場合や、コース状況が著しく変化した場合はスタート前にウォームアップランを設けることができる。
- ・選手はスタートスタッフの指示に従い、スタートエリアからスタートしなければならない。スタートエリア以外からスタートした場合は失格となる。
- ・スタートスタッフは、前の選手が最初のヒットまたはジャンプをしたら、次の選手をドロップインさせることができる。
- ・ジャッジは公式練習に参加することができる。

703 スタート方法 / START CADENCE

スタートスタッフの指示後、正当な理由無く30秒以上スタートしなかった場合は失格となる。この正当な理由とは、風、雪等の自然環境が選手の滑走に支障を及ぼす場合で、道具の故障は含まない。

704 再走 / RE-RUNS

スタート後、最初のトリックを実行する前に転倒した場合、その選手はスタートに戻り再スタートすることができる。その選手がハイクアップしている間に次の選手を出走させることができる。

705 シード権 / SEED

トップランカーにはシードが与えられる場合がある。シード権は競技会ごとに異なり、一定のラウンドが免除される。ただしシード権を行使してエントリーした競技会において1本も出走しなかった場合は順位が与えられない。この時下位の選手の順位は繰り上がるものとする。

706 予備予選ラウンド / PRE-QUALIFY ROUND

参加人数が120名を超える場合、予備予選ラウンドを行い、予選ラウンドへの進出者を決定しなければならない。

706.01 フォーマット / Format

予備予選ラウンドは以下のフォーマットで開催される。

- トライアル
- ダブルアップ
- ヒート
- マルチタワー

706.02 ジャッジングシステム / Judging System

予備予選ラウンドはフォーマットに応じて、以下のジャッジングシステムから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- オーバーオール

706.03 スタート順 / Start Order

指定されたスタートランキングを基に、競技会フォーマットに応じてヒート分けを行う。ランキング非保持者はランキング最下位の後でコンピュータドローされる。

706.04 順位の確定 / Results

予備予選ラウンドを通過できなかった選手は、その時点で順位が確定する。同スコアの選手は同順位となり、出走が遅かった選手が上に記載される。ただし次ラウンド以降にシード選手のエントリーがある場合はこの限りではない。予備予選ラウンドにおける失格者 (DNF、DSQ、DNS) は最終順位最下位の後に順位なしで DNF、DSQ、DNS の順に記載される。

707 予選ラウンド / QUALIFY ROUND

予選ラウンドへの参加人数は Men 72 名、Women 36 名を基準として合計で 120 名程度とする。

707.01 フォーマット / Format

予選ラウンドは以下のフォーマットで開催される。

- ダブルアップ
- ヒート
- マルチタワー
- カットダウン
- ジャム

707.02 ジャッジングシステム / Judging System

予選ラウンドはフォーマットに応じて、以下のジャッジングシステムから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- オーバーオール
- ジャムランキング

707.03 スタート順 / Start Order

予備予選ラウンドが行われた場合は、その成績の上位から、シード選手が入る場合はその前にシード ランキングの良い選手からの順となる。

予備予選ラウンドが行われない場合は、指定されたスタートランキングを基に、競技会フォーマットに応じてヒート分けを行う。ランキング非保持者はランキング最下位の後でコンピュータドローされる。

707.04 順位の確定 / Results

予選ラウンドを通過できなかった選手は、その時点で順位が確定する。同スコアの選手は同順位とし、出走順の遅かった選手を上に表示する。ただし次ラウンド以降にシード選手のエントリーがある場合はこの限りではない。予選ラウンドにおける失格者 (DNF、DSQ、DNS) は予選順位最下位の次に同順位で DNF、DSQ、DNS の順に記載されるが、予選ラウンドからシードされた選手の場合は順位対象外となり、最終順位最下位の後に順位無しで DNF、DSQ、DNS の順に記載される。

708 準決勝ラウンド / SEMI-FINAL ROUND

準決勝ラウンドへの参加人数は Men 48 名、Women 24 名を基準とし、競技会規模と種目に応じて決定される。

708.01 フォーマット / Format

準決勝ラウンドは以下のフォーマットで開催される。

- ヒート
- ベストスコア
- カットダウン
- ジャム

708.02 ジャッジングシステム / Judging System

準決勝ラウンドはフォーマットに応じて、以下のジャッジングシステムから採用される。

- オーバーオール
- ジャムランキング

708.03 スタート順 / Starting Order

準決勝ラウンドのスタート順は、予選ラウンドの成績の下位から、シード選手が入る場合はその後にシードランキング下位選手からの順となる。

708.04 順位の確定 / Results

準決勝ラウンドを通過できなかった選手は、その時点で順位が確定する。同スコアの選手は同順位となり、出走が遅かった選手が上に記載される。準決勝ラウンドにおける失格者(DNF、DSQ、DNS)は準決勝順位最下位の次に同順位でDNF、DSQ、DNSの順に記載されるが、準決勝ラウンドからシードされた選手の場合は順位対象外となり、最終順位最下位の後に順位無しでDNF、DSQ、DNSの順に記載される。

709 決勝ラウンド / FINAL ROUND

決勝ラウンドへの参加人数はMen 12-16名、Women 6-8名とする。

709.01 フォーマット / Format

決勝ラウンドは以下のフォーマットで開催される。

- ベストスコア
- ジャム
- K.O.

709.02 ジャッジングシステム / Judging System

決勝ラウンドはフォーマットに応じて、以下のジャッジングシステムから採用される。

- オーバーオール
- ジャムランキング
- K.O.

709.03 スタート順 / Starting Order

決勝ラウンドのスタート順は、準決勝ラウンドの成績の下位からとする。

709.04 順位の確定 / Results

決勝ラウンドに進出した選手は、その結果で順位が確定するが、同スコアの選手は第413.11条 同順位によって解消される。決勝ラウンドにおける失格者(DNF、DSQ、DNS)は決勝順位最下位の次に同順位でDNF、DSQ、DNSの順に記載される。

710 最終順位 / FINAL RANKING

決勝ラウンドに進出した選手はその結果をもって、準決勝ラウンド敗退選手、予選ラウンド敗退選手及び予備予選ラウンド敗退選手は、それぞれの結果をもって最終順位とする。ただし、シード選手がその競技会において公式成績を残さなかった場合(最初のラウンドでの失格=DNF、DSQ、DNS)は、最終順位の最下位の後に順位無しでDNF、DSQ、DNSの順に記載され、その後に他の順位無し失格者(DNF、DSQ、DNS)が同様に記載される。

711 失格者 / DISQUALIFICATION

第409条 失格の条項に該当する場合、その選手は失格となる。

712 競技の成立 / APPROVED RESULTS

競技会が、天候その他の理由によって最終ラウンドまで開催できない場合でも、中断となった時点での結果をもって最終順位とすることができる。ただし出走可能な各選手が最低1つ以上の公式成績を持ち、ジュリーメンバーが競技の成立を認めた場合に限る。

■ハーフパイプ / HALFPIPE (HP)

720 競技コース / COURSE

雪あるいは表面が雪により半円筒状に造成された、下表の数値に基づいたハーフパイプを使用する。ウォールは勾配 0° で測定する。

720.01 レギュラーパイプの推奨数値 / Recommended Halfpipe Dimensions Standard Pipe

	最小値	平均値	最大値
斜度	16°	17°	18°
全長	100m	120m	140m
全幅	14m	15m	16m
ウォールの高さ	3.5m	4m	4.5m
トランジション半径	4m	5m	6m

バーティカル幅	85 度で 0.3m
フラットボトム幅	5m / 圧雪車一台分の幅
ドロップインエリア	10m
ウォールからのバナーフェンスまで	2.5m
バナーからアウトフェンスまで	0.5m

720.02 スーパーパイプの推奨数値 / Recommended Halfpipe Dimensions Superpipe

	最小値	平均値	最大値
斜度	16°	18°	20°
全長	120m	130m	160m
全幅	15m	16m	17m
ウォールの高さ	4.5m	5m	5.5m
トランジション半径	4.5m	6m	7m

バーティカル幅	85 度で 0 - 0.3m
フラットボトム幅	5m / 圧雪車一台分の幅
ドロップインエリア	4m
ウォールからバナーフェンスまで	2.5m
バナーからアウトサイドフェンスまで	1.5m

721 コースの準備 / COURSE PREPARATION

721.01 ハーフパイプ競技に必要な器材 / Materials for HP event

- ジャッジハウス(ジャッジ集計用備品、電源)
- スタートテント
- MCテント
- セパレーションネット
- コース整備用器材
- 無線機器
- ノーティスボード

721.02 スタートエリア / Start Area

スタートエリアは、選手がレギュラー / グーフィースタンスのハンデなくコース内にスムーズかつ十分なスピードで入れるように整備しなければならない。

721.03 コースマーカー / Course Marker

天候等の影響によって、トランジションの状態を視認することが困難な場合、コースマーカーを使用して速やかに対応しなければならない。

721.04 コース整備 / Course maintenance

選手が安全でスムーズに演技を行えるために、トランジションやボトムの荒れ、リップに問題がないかコーススタッフは常に注意し、整備の必要があれば速やかに行う。

722 ハーフパイプ競技の実施 / EVENT EXECUTION

722.01 公式練習 / Official Training

ハーフパイプ種目においてインスペクションは必要ではないが、公式練習中は選手がリップの状況を確認できるようにプラットフォームは選手に開放することが望ましい。また40名程度で30-40分を1セッションとして行う。

722.02 予備予選ラウンド / Pre-Qualify Round

ハーフパイプ競技では参加人数、大会規模に応じて予備予選ラウンドが開催される。予備予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- ヒート

722.03 予選ラウンド / Qualify Round

ハーフパイプ競技の予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ダブルアップ
- ヒート
- カットダウン
- ジャム

722.04 準決勝ラウンド / Semi-Final Round

ハーフパイプ競技では、大会規模に応じて準決勝ラウンドが開催される。準決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ヒート
- ベストスコア
- カットダウン
- ジャム

722.05 決勝ラウンド / Final Round

ハーフパイプの決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ベストスコア
- ジャム
- K.O.

■スロープスタイル / SLOPESTYLE(SS)

730 競技コース / COURSE

下表の基準を満たす斜面に、キッカーやヒップ、コーナージャンプ等のエアーセクションと、レールやボックス等のスライディング・セクションを、地形を活かしてバランス良く複数設置すること。

斜度	15°	-	25°
全長	100m	-	300m
全幅	50m	-	

730.01 コースレイアウト / Course Layout

- スロープスタイルコースは、スタートからフィニッシュまでスムーズに流れるようにアイテムを造成し、選手にとって魅力的なコースとなるようにセクションを配置しなければならない。無駄なターンやブレーキングは、この種目の魅力を半減させる。長過ぎるコースや、ブラインドとなるコースは、ジャッジングや集計のマイナス要因となるため、競技会には適していない。
- 複数のルーティーンが組めるようにセクションの配置をしなければならないが、ルーティーンごとの難易度はある程度均一になるように配置する。
- 競技会ではエアー系2-3セクション、スライド系1-2セクションが望ましい。各セクションの造成は十分な試走と共に、アプローチ(テイクオフ)とランディングのバランスに留意する。
- ジャッジハウスからできる限りすべてが見渡せるようにセクションを配置する。また、コースの状況によってはヘッドジャッジの判断によりジャッジを複数箇所に配置する。
- キッカーやヒップ等、ブラインド・セクションには必ずコーススタッフを配置する。
- セパレーションネットはギャラリーを規制するために設置されるが、安全に支障がない限り、できるだけセクションに近づくこと。
- エアーセクションは適切な距離と斜度のアプローチと共に造成する。
- 急すぎる斜度は無駄なブレーキングに繋がり、コースの悪化、競技の遅延に繋がる。
- 選手の技術レベルに合わせ、転倒やミスによるスピードロスがあった場合にもトリックにトライできるよう、1つのエアーセクションには複数のテイクオフを用意することが望ましい。
- エアーセクションのランディングバーンは、テイクオフに合わせ、十分な距離と幅、斜度をもって造成しなければならない。フラットランディングとなる、緩斜度過ぎたり、距離が短過ぎるランディングバーンは避けなければならない。
- スライディング・セクションは選手のスピードが遅くなるエリアに設置する。トランスファーを伴うスライディング・セクションはこの限りではない。
- スライディング・セクションは難易度の異なる複数のアイテムを並列に設置し、異なる技術レベルの選手に対応できるようにしなければならない。
- スライディング・セクションでは、金属のバリ、釘やねじの処理に十分注意しなければならない。

731 コースの準備 / COURSE PREPARATION

731.01 スロープスタイル競技に必要な器材 / Materials for SS event

- ジャッジハウス(ジャッジ集計用備品、電源) ※ コース状況によって複数箇所のジャッジハウスを設置
- スタートテント
- MCテント
- セパレーションネット
- コース整備用器材
- 無線機器
- ノーティスボード

731.02 スタートエリア / Start Area

スタートエリアは、選手がスタンスのハンドなくコース内にスムーズに、かつ十分なスピードで入れるように整備しなければならない。

731.03 コースマーカー / Course Marker

天候等の影響によって、トランジションの状態を視認することが困難な場合に、コースマーカーを使用して速やかに対応しなければならない。

731.04 コース整備 / Course maintenance

選手の安全とスムーズに演技を行うために、アプローチやランディングのラインの荒れ、セクションに問題がないかコーススタッフは常に注意し、整備の必要があれば速やかに行う。

732 スロープスタイル競技の実施 / EVENT EXECUTION

732.01 インспекション / Inspections

インспекションは最初の公式練習前に行われ、選手が各セクションの特性を把握し、安全に競技会に参加できるようにすることを目的とし、各選手1本以上の時間を設置しなければならない。各ヒートまたは各グループの競技直前に開催されることが望ましい。

732.02 公式練習 / Official Training

40名程度で30-45分を1セッションとして行う。

732.03 予備予選ラウンド / Pre-Qualify Round

スロープスタイル競技では参加人数、大会規模に応じて予備予選ラウンドが開催される。予備予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- ヒート
- マルチタワー

732.04 予選ラウンド / Qualify Round

スロープスタイル競技の予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ダブルアップ
- ヒート
- マルチタワー
- カットダウン
- ジャム

732.05 準決勝ラウンド / Semi-Final Round

スロープスタイル競技では、大会規模に応じて準決勝ラウンドが開催される。準決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ヒート
- ベストスコア
- カットダウン
- ジャム

732.06 決勝ラウンド / Final Round

スロープスタイルの決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ベストスコア
- ジャム
- K.O.

■STRAIGHT JUMP (SJ)

740 競技コース / COURSE

雪あるいは表面が雪により造成されたキッカーあるいはテーブルトップあるいはコーナージャンプ(ヒップ)などのエアーセクション1つを使用し、下表の基準を満たし、競技会レベルに合わせて造成されること。

テイクオフ幅	15m	－
テーブルトップ長	10m	－ 20m
ランディングバーン	50m	

740.01 コースレイアウト / Course Layout

- ストレートジャンプコースはスタートからテイクオフまでのスピードと、テイクオフからランディングまでの放物線を正確にイメージしセクションを造成することが重要である。
- ストレートジャンプコースはアプローチからテイクオフまでスムーズに造成しなければならない。テイクオフの難度を上げ、ミスの要因となるような、短過ぎたり急過ぎたりするトランジションは避けなければならない。
- テイクオフはテーブルトップ長とランディングバーン斜度に合わせて角度を決めなければならない。選手の技術レベルに合わせ、複数のテイクオフを用意することが望ましい。ミスの要因となる、急過ぎたり、Rのないテイクオフは避けなければならない。また、ジャンプせずに通過できるようエスケープ・ラインも用意しておかなければならない。
- テーブルトップ長は選手の技術レベルに合わせて設定される。大きなセクションの場合、テイクオフを複数造成し、徐々に飛距離を伸ばしていけるよう練習時間も多く設定しなければならない。
- ランディングバーンはテイクオフ、テーブルトップ長に合わせた斜度に、十分な幅と長さをもって造成しなければならない。フラットランディングとなる、緩斜度過ぎたり、距離が短過ぎるランディングバーンは避けなければならない。
- フィニッシュエリアは十分な広さを確保しなければならない。

741 コースの準備 / COURSE PREPARATION

741.01 ストレートジャンプ競技に必要な器材 / Materials for SJ event

- ジャッジハウス(ジャッジ集計用備品、電源)
- スタートテント
- セパレーションネット
- MCテント
- コース整備用器材
- 無線機器
- ノーティスボード

741.02 スタートエリア / Start Area

スタートエリアは、選手がスタンスのハンドなくコース内にスムーズに、かつ最適なスピードで入れるように整備しなければならない。またコンディションの変化に備え、スタート位置を上下できるようにすることが望ましい。

741.03 トランジション / Transition

アプローチからテイクオフへとスムーズなトランジションで繋げなければならない。急すぎるRや短すぎるトランジション、雪質の変化は選手のミスを誘発するため避けなければならない。練習時や失敗時にテイクオフしないよう、エスケープラインを用意しなければならない。

741.04 テイクオフ / Take-Off

選手の技術レベルに合ったテイクオフを造成しなければならない。この時、テイクオフ角度、テーブルトップ長の異なる2-3のテイクオフを用意することが望ましい。テイクオフは緩いRで形成されていること。フラットなテイクオフはトリックを限定することになり、競技の魅力を半減する。

741.05 テーブルトップ / Tabletop

選手の技術レベルにあったテーブルトップ長とすること。テイクオフとの落差が大きい場合はテーブルトップ上にセーフティマット等を設置し安全対策を講じる。テーブルトップ上には怪我の要因となり得る機材を置いてはいけない。

741.06 ランディングバーン / Landing Area

テイクオフからの放物線に合わせた斜度に十分な幅と長さを用意しなければならない。ランディングバーンは堅くなりすぎないように注意しなければならない。必要に応じて圧雪車やレイキ等で整備を行う。ランディングバーンの悪化は転倒や怪我の要因となるため、随時整備されなければならない。

741.07 コースマーシャル / Course Marshals
セクションには必ずコースマーシャルを配置しなければならない。

741.08 コースマーカー / Course Marker
天候等の影響によって、トランジションの状態を視認することが困難な場合に、コースマーカーを使用して速やかに対応しなければならない。

741.09 コース整備 / Course maintenance
選手の安全とスムーズに演技を行うために、アプローチやランディングのラインの荒れ、セクションに問題がないかコーススタッフは常に注意し、整備の必要があれば速やかに行う。

742 ストレートジャンプ競技の実施 / EVENT EXECUTION

742.01 インスペクション / Inspections
インスペクションは最初の公式練習前に行われ、選手がセクションの特性を把握し、安全に競技会に参加できるようにすることを目的とし、各選手1本以上の時間を設置しなければならない。各ヒートまたは各グループの競技直前に開催されることが望ましい。

742.02 公式練習 / Official Training
40名程度で30-45分を1セッションとして行う。

742.03 予備予選ラウンド / Pre-Qualify Round
ストレートジャンプ競技では参加人数、大会規模に応じて予備予選ラウンドが開催される。予備予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- ヒート

742.04 予選ラウンド / Qualify Round
ストレートジャンプ競技の予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ダブルアップ
- ヒート
- カットダウン
- ジャム

742.05 準決勝ラウンド / Semi-Final Round
ストレートジャンプ競技では、大会規模に応じて準決勝ラウンドが開催される。準決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ヒート
- ベストスコア
- カットダウン
- ジャム

742.06 決勝ラウンド / Final Round
ストレートジャンプの決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ベストスコア
- ジャム
- K.O.

■クォーターパイプ / QUARTERPIPE (QP)

750 競技コース / COURSE

雪あるいは表面が雪により半々円筒状に造成された、下表の推奨数値に基づいたクォーターパイプを使用する。ランディングは、全ての技に対して正確なトランジションになっていなければならない。

リップ幅	12m	-
プラットフォーム奥行	5m	-
トランジション R	5m	-
リップ角度	87°	- 90°

751.01 コースレイアウト / Course Layout

- クォーターパイプコースはスタートからテイクオフまでのスピードと、トランジション半径のバランスに注意しなければならない。スピードに対して小さすぎるRはミスの要因となり、怪我につながる。
- クォーターパイプコースはアプローチからトランジション、テイクオフまでスムーズに造成しなければならない。短すぎたり急すぎたりするトランジションはテイクオフの難度を上げ、ミスの要因となる。
- トランジション半径及び全高は、選手の技術レベルに合わせて造成しなければならない。リップ幅(全幅)はできる限り広く取ること。
- スムーズな練習及び競技を実施できるよう、ランディング後はスムーズにコースから退出できるようにレイアウトすることが望ましい。
- プラットフォームは十分な奥行きと共に造成する。また、コース左右及び裏側も十分に整備し安全対策を講じておく。

751 コースの準備 / COURSE PREPARATION

751.01 クォーターパイプ競技に必要な器材 / Materials for QP event

- ジャッジハウス(ジャッジ集計用備品、電源)
- スタートテント
- MCテント
- セパレーションネット
- コース整備用器材
- 無線機器
- ノーティスボード

751.02 スタートエリア / Start Area

スタートエリアは、選手がスタンスのハンデなくコース内にスムーズに、かつ最適なスピードで入れるように整備しなければならない。またコンディションの変化に備え、スタート位置を上下できるようにすることが望ましい。

751.03 トランジション / Transition

アプローチからテイクオフへとスムーズなトランジションで繋げなければならない。急すぎるRや短すぎるトランジション、雪質の変化は選手のミスを誘発するため避けなければならない。練習時や失敗時にテイクオフしないよう、エスケープ・ラインを用意しなければならない。

751.04 テイクオフ / Take-Off

バーティカルはトランジションの大きさに合わせて設定し、オーバーハングしないよう注意する。コース中央だけでなく、トランジション面すべてが均一になるよう造成し、どこからでもテイクオフできるようにする。しかしエクステンションを付ける場合はこの限りではない。

751.05 プラットフォーム / Platform

プラットフォームは十分な奥行きをもって造成し、怪我の要因となりうる機材を置かぬこと。プラットフォームにはセーフティマット等を設置し安全対策を講じる。

751.06 ランディングバーン / Landing Area

ランディングはトランジションへのリ・エントリーとなるため、転倒等があった場合は速やかに整備し、テイクオフに影響が出ないようにする。ランディングバーン(トランジション)の悪化は転倒や怪我の要因となるため、随時整備されなければならない。

751.07 コースマーシャル / Course Marshals

セクションには必ずコースマーシャルを配置しなければならない。

751.08 コースマーカー / Course Marker

天候等の影響によって、トランジションの状態を視認することが困難な場合に、コースマーカーを使用して

速やかに対応しなければならない。

751.09 コース整備 / Course maintenance

選手の安全とスムーズに演技を行うために、アプローチやランディングのラインの荒れ、セクションに問題がないかコーススタッフは常に注意し、整備の必要があれば速やかに行う。

752 クォーターパイプ競技の実施 / EVENT EXECUTION

752.01 インスペクション / Inspections

インスペクションは最初の公式練習前に行われ、選手がセクションの特性を把握し、安全に競技会に参加できるようにすることを目的とし、各選手1本以上の時間を設置しなければならない。各ヒートまたは各グループの競技直前に開催されることが望ましい。

752.02 公式練習 / Official Training

40名程度で30-45分を1セッションとして行う。

752.03 予備予選ラウンド / Pre-Qualify Round

クォーターパイプ競技では選手数、競技会規模に応じて予備予選ラウンドが開催される。予備予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- トライアル
- ダブルアップ
- ヒート

752.04 予選ラウンド / Qualify Round

クォーターパイプ競技の予選ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ダブルアップ
- ヒート
- カットダウン
- ジャム

752.05 準決勝ラウンド / Semi-Final Round

クォーターパイプ競技では、競技会規模に応じて準決勝ラウンドが開催される。準決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ヒート
- ベストスコア
- カットダウン
- ジャム

752.06 決勝ラウンド / Final Round

クォーターパイプの決勝ラウンドは以下の公認フォーマットから採用される。

- ベストスコア
- ジャム
- K.O.

■フリーライド / FREERIDE (FR)

760 競技コース / RACE COURSE

OC は競技会用スロープを選択し、技術委員会の上承を得なければならない。候補となる会場が複数ある場合、技術委員会に検討材料として提出されなければならない。競技会スロープは下記の基準に準じていなければならない。

■標高差: 300 - 600m

■斜度: 35 - 45°

スロープは競技会 48 時間前から閉鎖され、競技会が終了するまで閉鎖され続けていなければならない。

選手が安全に競技できるよう人為的な手段を使用することができる。

761 参加選手 / ENTRIES

インビテーションイベントとしてのみの開催を認め、エントリー数は最大 40 名 (Men 30 名・Women 10 名) とし、未成年者は参加できない。

全選手は必ずライダーズミーティングに参加しなければならない。

762 安全対策 / SAFETY MEASURES

TS はライダーズミーティングで、特殊安全対策計画を配布し、話し合いの場を持たなければならない。

選手・スタッフ及び全ての関係者が、競技会エリアへ行く時は、常にヘルメット、アバランチビーコン、ハーネス、シャベル、ブローブを着用しなければならない。

763 待機時間 / WAITING PERIOD

TS、OC、RC 及び選手の判断により待機時間が必要となる場合がある。

764 インспекション / INSPECTION

安全を確保できる場所で、十分な時間を設けなければならない。

765 スタート順 / START ORDER

ライダーズミーティング時にくじ引きが行われる。ただし、TS のみスタート順に変更を加えることができる。

安全確保の為、選手は前の選手がフィニッシュラインに到達する前に出走することはできない。

766 予選 / QUALIFICATION

予選を開催しても良い。

767 決勝 / FINAL

予選開催後、スタート順はライダーズミーティング時に発表されなければならない。

768 最終順位 / FINAL RANKING

予選敗退者は予選リザルトに従い順位されなければならない。

ファイナル進出者はファイナルのリザルトに基づき順位付けされなければならない。

769 ジャッジ基準 / JUDGING CRITERIA

769.01 定義 / Definitions

■ フォーム及び技術力

選手はスタイルと技術力によってジャッジされる。

■ 積極性

選手がラインにアタックまたはライン取りする際の力量、ライディング能力。

■ 安定力

ゴールに向けての安定性。これにはリズムやスムーズなテイクオフ、ランディング、コースセクション通過を含む。

■ ライン取り・難易度

選手はそれぞれ自分でラインを選ぶ。難易度の高いラインを選びライディング成功した選手には「コンペティター・オブ・ライン」タイトルと競技会が与えられる。難易度は、斜度、ジャンプのサイズ、技の難易

度、危険性及び雪の状態により決定する。

■ コントロール

スノーボードを競技中随時コントロールできていること。コントロールを失った場合は低いスコア結果に繋がる。転倒は、コントロールが全く出来ていない状態のことである。しかし、上手くりカバリーした場合はペナルティー減に繋がる。

■ 総合評価

総合評価には上記全てを含む。

769.02 各基準のウエイト / Weight of each criteria

基準は各項目で同じウエイトではなく、下記の表に従う。

	最高スコア	ウエイト	悪い	能力	平均的	良い	大変良い
フォーム及び技術力	40	x 2	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
積極性	20	x 1	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
安定力	30	x 1.5	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
ライン取り/難易度	30	x 1.5	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
コントロール	40	x 2	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
総合評価	40	x 2	1-4	5-8	9-12	13-16	17-20
合計	200						

769.03 マイナスポイント / Negative Points

- | | | |
|----------|-----|-------------------------------|
| 1. 小さな転倒 | -1 | ラインから外れない程度の軽微な転倒 |
| | -2 | 若干のラインからの外れがあるが、安定してリカバリーした転倒 |
| | -3 | ターン中のチェック / 腕を大きく使って安定させた場合 |
| 2. 転倒 | -4 | ヒールサイドの持ち上がりによる転倒 |
| | -5 | ジャンプ後にバーンを荒らす転倒 |
| | -6 | ラインから外れる程の劣ったランディング |
| 3. 大きな転倒 | -8 | 一回転を伴う転倒 |
| | -9 | 二回転を伴う転倒 |
| | -10 | 三回転を伴う転倒 |
| 4. 深刻な転倒 | -30 | 選手の安全を脅かす危険な転倒 |

770 失格 / DISQUALIFICATION

409 条 失格の条項に該当する場合、その選手は失格となる。

抗議及び懲罰 / PROTEST & SANCTIONS

800 抗議の種類 / TYPES OF PROTEST

抗議が正当とみなされた場合、供託金は選手に返金されなければならないが、不当とみなされた場合、供託金は OC によって徴収される。

	供託金	受付締切	申告場所	結果発表
スタートリストに対して	5,000 円	ライダーズミーティング終了前	ライダーズミーティング会場内	公式ノーティスボード及び場内放送
コースに対して	5,000 円	インスペクション開始後 30 分以内	計測ハウスまたはジャッジハウス	公式ノーティスボード及び場内放送
失格に対して	5,000 円	結果発表後 10 分以内	計測ハウスまたはジャッジハウス	公式ノーティスボード及び場内放送
計測及び計算に対して	5,000 円	結果発表後 10 分以内	計測ハウスまたはジャッジハウス	公式ノーティスボード及び場内放送
リザルトに対して	5,000 円	公式リザルト発表後 10 分以内	計測ハウスまたはジャッジハウス	公式ノーティスボード及び場内放送
ジュリーの決定に対して	10,000 円	競技会終了後 24 時間以内	事務局	電子メール、書類送付

801 抗議方法 / FORM OF PROTESTS

801.01 書面による抗議 / In Writing

抗議は書面によって提出されなければならない。

801.02 無効 / Invalid

供託金の納付及び規定時間内に提出されなかった抗議、他の選手に対する抗議は無効とする。
ジャッジ競技において、与えられたポイントへの抗議は無効とする。

801.03 抗議の提出者の限定 / Authorization

その種目に参加している選手のみが抗議を提出することができる。

801.04 抗議の提出方法 / Submission of protest at events

TS または主審・ヘッドジャッジに直接提出することができる。

802 抗議の解決 / SETTLEMENT OF PROTESTS

802.01 責務 / Responsibility

ジュリーは抗議を判定する義務がある。ジュリーは判定の時間及び場所についてライダーズミーティングで発表しなければならない。

802.02 証拠 / Evidence

判定を下すにおいて、ジュリーはその競技会にて任務に就いている他のスタッフや、適正な情報を持つと考えられる関係者から事情聴取しなければならない。

802.03 最終決定 / Final Decision

ジュリーミーティングをもって抗議の最終決定を行う。140 条を参照

803 上訴 / APPEAL

抗議に対して最終判定が発表され次第、上訴は理事会及び必要に応じて開催国協会に提出することができる。上訴判定は連絡のあった日から 30 日以内に下されなければならない。上訴は事務局を通じて提出されなければならない。

804 ジュリーもしくは TS による懲戒処分 / DISCIPLINARY SANCTIONS BY THE JURY OR THE TS

ジュリーもしくは TS は、競技会開催中、その競技会中または残りのシーズンを懲罰期間とする懲戒処分を下すことができる。全ての懲戒処分は、事務局及び必要に応じて開催国協会に書面にて通達されなければならない。

805 PSA ASIA による懲戒処分 / DISCIPLINARY SANCTIONS BY THE PSA ASIA

OC、TS、ジュリーの意見に基づき、理事会は、OC スタッフ、TS、RC スタッフ、選手、コーチ、親権者、メディア、スポンサー

に対し懲戒制裁を執行することができる。

806 懲罰処分の手続き / SANCTIONS & DISCIPLINARY PROCESS

806.01 種別 / Categories

懲戒処分には下記 6 種の処分がある。

- 書面による警告
- 本会に対する課金罰金
- 競技会の出場停止処分
- ポイント及びランキングの抹消
- 一定期間または不定期間の出場停止処分
- 登録抹消

806.02 罰金 / Fine

選手は科せられた罰金を次に出場する競技会まで、あるいはそのシーズンの 5 月 31 日までに支払わなければならない。

ポイントシステム / POINT SYSTEM

900 ポイント及びツアーランキング / POINT & TOUR RANKINGS

ポイントは、公認 Crown Event に対し、賞金総額及び参加人数に応じた競技会バリューを適用し計算される。
ポイントは、公式リザルトの順位に応じて選手に発行され、ランキングに反映される。

901 ポイントの適用 / ATTRIBUTION OF POINTS

本ルールに記載されている計算方法、バリューテーブル、ポイントをシーズン中に変更することなく、公認 Crown Event 及び会員に対して適用され発行される。よって、競技会の公平さとランキングの正当化を保つために、公認競技会は本ルールに従い開催されなければならない。

選手へのポイントの発行は、その競技会の最終リザルトの順位に基づいて発行されなければならない。招待選手・非会員の参加があった場合でも、順位及びポイントの繰上げは行わない。

ポイントを有する会員は全てランキングに掲載されなければならない。各ランキングの有効競技会数以下のポイントしか獲得していない選手のランキングは、その選手の有効ポイントの合計にて計上される。

競技終了後ただちに TS の監視の下で、各選手のポイントが暫定ポイントとして発表されなければならない。

各競技会での各選手の獲得ポイントは、後日公示されるものが公式となる。

902 同順位 / TIES

公式リザルト上で同順位だった選手のポイントは、その順位に準じた同ポイントが適用される。

903 ランキングの種類 / CATEGORIES OF RANKING

ランキングは下記の 2 種類とする。

903.01 ツアーランキング / Tour Ranking

ツアー終了後、そのシーズンの最終公式ツアーランキングとして公示する。ただし、その種目の開催数が 2 競技会以下の場合、ツアーランキングの発表は行わない。

ツアーランキングは、そのシーズンの該当種目の開催が 4 競技会以下の場合、各選手のベスト 3 ポイントの合計とする。そのシーズンでの該当種目の開催が 5 競技会以上の場合、各選手のベスト 4 ポイントの合計とする。

下記の種目ごとに男女別に発表される。

	DISCIPLINES
ALPINE TOUR RANKING	すべてのアルパイン競技
HALFPIPE TOUR RANKING	ハーフパイプ種目
SLOPESTYLE TOUR RANKING	スロープスタイル・ストレートジャンプ・クォーターパイプ種目
SNOWBOARDCROSS TOUR RANKING	スノーボードクロス種目
FREERIDE TOUR RANKING	フリーライド種目

903.02 スタートランキング / Start Ranking

スタートランキングは、Crown Event のスタートリストを決定するために用いられる。

下記の種目ごとに男女別で発表される。下記の種目以外のスタートランキングは、153 条 スタートリストによって決定される。

	DISCIPLINES
ALPINE START RANKING	すべてのアルパイン競技※
HALFPIPE START RANKING	ハーフパイプ種目
SLOPESTYLE START RANKING	スロープスタイル・ストレートジャンプ・クォーターパイプ種目
SNOWBOARDCROSS START RANKING	スノーボードクロス種目
FREERIDE START RANKING	フリーライド種目

スタートランキングは、レジストレーション時にノーティスボードに掲示されていなければならない。

シーズン最初の競技会は前年度ツアーランキングとし、以降はその公認競技会前年度までに開催された過去 4 競技会のベスト 3 ポイントまでを有効ポイントとする。

※アルパイン競技はシーズン最初の競技会は前年度ツアーランキングとし、以降はその年度に開催される公認競技会数に応じて有効ポイントを決定する。4 戦、戦ベスト 3 ポイントまで・6 戦ベスト 4 ポイントまで

905 ランキング及びポイントへの抗議 / PROTEST AGAINST RANKINGS OR POINTS

会員は、発行されたポイントが正しくない、または発行されたポイントが正しく反映されていない場合、競技会事務局または事務局に対して抗議しなければならない。

各競技会のポイント及び各ランキングの抗議締切は下記の通り

- スタートランキングに関して → 同種目の次の競技会のライダーズミーティング終了前まで。
- 各公認競技会で発行されたポイント、ツアーランキングに関して → 暫定ツアーランキングの訂正受付期間内。

競技会事務局または事務局は、その抗議が正当な場合、直ちに訂正を行い、公式ウェブサイトや各競技会インフォメーションボード及びライダーズミーティングを通じて訂正されたランキングを発表しなければならない。

抗議期間を過ぎたランキング及びポイントへの抗議は無効である。

906 競技会バリューテーブル / VALUE TABLE

906.01 競技会バリューは、その競技会への会員（一時会員を除く）出走人数、賞金総額によって下記の通り決定される。

会員出走人数		Four Crowns Event (240 万円以上)	Triple Crowns Event (160 万円以上)	Double Crowns Event (100 万円以上)	Single Crown Event (100 万円未満)
Men	38 人以上	1	2	3	4
	28-37 名	2	3	4	5
	18-27 名	3	4	5	6
	17 名以下	4	5	6	7
Women	18 名以上	1	2	3	4
	13-17 人	2	3	4	5
	8-12 名	3	4	5	6
	7 名以下	4	5	6	7

906.02 アルパイン競技会バリューは、その競技会への会員（一時会員を除く）スタートランキング上位

男子 16 位、女子 8 位の出走人数、賞金総額によって下記の通り決定される。

会員スタートランキング 出走人数 (Men16 位, Women8 位)		Four Crowns Event (240 万円以上)	Triple Crowns Event (160 万円以上)	Double Crowns Event (100 万円以上)	Single Crown Event (100 万円未満)
Men	12-16 名	1	2	3	4
	7-11 名	2	3	4	5
	6 名以下	3	4	5	6
Women	6-8 名	1	2	3	4
	3-5 名	2	3	4	5
	2 名以下	3	4	5	6

907 ポイントテーブル / POINT TABLE

Men ポイントテーブル / Men Point Table

Rank / Value	1	2	3	4	5	6	7
1	717.00	589.00	484.00	398.00	326.00	267.00	219.00
2	680.60	553.90	452.75	372.30	305.47	248.50	207.28
3	641.30	519.70	423.07	347.90	286.68	234.20	196.60
4	606.00	487.70	396.69	325.98	268.13	219.81	187.79
5	573.50	458.00	372.35	305.66	250.40	206.10	179.20
6	538.20	431.10	348.52	287.40	234.80	195.20	172.00
7	504.00	405.30	326.23	269.42	220.71	186.19	165.00
8	472.00	382.90	306.66	252.30	207.20	178.59	158.60
9	445.10	357.70	289.15	236.00	196.60	171.38	152.50
10	418.80	335.80	272.59	223.20	188.00	164.94	146.60
11	393.00	318.40	258.30	212.62	179.83	158.81	141.90
12	370.60	301.10	246.02	202.90	172.93	153.48	137.30
13	347.60	284.80	233.25	194.30	166.35	147.85	132.80
14	329.60	270.70	222.13	185.90	160.67	142.73	128.60
15	311.70	258.30	211.34	177.80	154.84	137.50	124.56
16	296.00	246.20	202.40	170.60	149.02	132.62	120.77
17	281.40	234.90	194.20	164.30	143.70	128.27	117.00
18	268.00	223.70	185.60	157.90	138.80	123.67	113.20
19	255.60	213.60	178.20	151.80	133.70	119.53	109.50
20	245.00	203.60	170.46	146.30	128.90	115.62	106.00
21	233.80	195.00	163.73	140.70	124.20	111.63	102.90
22	222.60	187.10	157.20	134.70	119.50	107.80	99.70
23	211.40	178.80	150.36	129.10	114.80	103.90	96.40
24	201.80	171.20	143.60	123.50	110.00	100.25	93.20
25	192.30	163.20	136.80	118.20	105.40	96.44	90.10
26	182.20	155.20	130.36	112.70	101.00	92.64	87.10
27	173.20	146.90	123.79	107.70	96.73	89.16	84.20
28	164.30	139.00	117.60	102.50	92.50	85.82	81.20
29	155.56	131.60	111.10	97.70	88.50	82.66	78.38
30	146.94	123.80	105.20	92.90	84.90	79.67	75.80
31	138.70	116.50	100.00	88.70	81.20	76.69	73.30
32	130.64	109.47	94.30	84.30	78.00	73.85	70.70
33	122.74	102.50	89.30	80.30	74.90	71.00	68.20
34	115.05	96.00	84.20	76.70	71.90	68.34	65.90
35	107.64	89.80	79.36	73.30	69.10	65.94	63.80
36	100.20	84.20	75.39	70.29	66.50	63.74	61.76
37	93.70	79.50	71.60	67.27	64.00	61.51	59.66
38	87.80	75.10	68.30	64.35	61.60	59.40	57.70
39	82.80	71.20	65.30	61.77	59.30	57.46	55.87
40	78.00	67.70	62.50	59.39	57.20	55.55	54.01
41	73.90	64.70	60.10	57.19	55.20	53.68	52.40
42	70.10	61.80	57.74	55.11	53.40	52.02	50.76
43	66.80	59.40	55.64	53.21	51.66	50.37	49.28
44	64.00	57.00	53.74	51.56	50.00	48.79	47.67
45	61.28	55.00	52.02	49.91	48.50	47.30	46.23
46	58.86	53.04	50.38	48.40	47.02	45.95	44.90
47	56.49	51.10	48.74	46.93	45.77	44.62	43.66
48	54.31	49.40	47.20	45.64	44.51	43.43	42.51
49	52.18	47.70	45.81	44.35	43.25	42.39	41.43
50	50.12	46.20	44.43	43.15	42.10	41.27	40.42
51	48.20	44.71	43.05	41.97	40.96	40.21	39.42

52	46.35	43.14	41.84	40.81	39.89	39.06	38.27
53	44.64	41.79	40.54	39.69	38.74	37.91	37.12
54	43.00	40.37	39.28	38.47	37.51	36.72	35.86
55	41.36	38.94	37.99	37.21	36.29	35.43	34.64
56	39.80	37.52	36.72	35.88	34.89	34.03	33.31
57	38.23	36.14	35.32	34.51	33.56	32.74	32.10
58	36.66	34.74	33.87	33.11	32.12	31.37	30.70
59	35.10	33.33	32.54	31.75	30.78	30.08	29.39
60	33.67	31.97	31.16	30.34	29.50	28.76	28.10
61	32.23	30.61	29.83	29.05	28.24	27.53	26.90
62	30.83	29.27	28.53	27.78	27.01	26.33	25.73
63	29.39	27.91	27.20	26.48	25.75	25.11	24.53
64	28.09	26.68	26.00	25.32	24.61	24.00	23.45
65	26.73	25.38	24.74	24.09	23.42	22.83	22.31
66	25.30	24.02	23.41	22.79	22.16	21.61	21.11
67	24.03	22.82	22.24	21.65	21.06	20.53	20.06
68	22.80	21.65	21.10	20.54	19.98	19.47	19.03
69	21.61	20.52	20.00	19.47	18.93	18.46	18.04
70	20.40	19.37	18.88	18.38	17.87	17.43	17.03
71	19.18	18.21	17.75	17.28	16.80	16.38	16.01
72	17.98	17.07	16.64	16.20	15.75	15.36	15.01
73	16.85	16.00	15.59	15.18	14.76	14.39	14.06
74	15.72	14.93	14.55	14.17	13.77	13.43	13.12
75	14.66	13.92	13.57	13.21	12.85	12.52	12.24
76	13.67	12.98	12.65	12.32	11.98	11.68	11.41
77	12.67	12.03	11.73	11.42	11.11	10.83	10.58
78	11.82	11.22	10.94	10.65	10.36	10.10	9.87
79	10.97	10.41	10.15	9.88	9.61	9.37	9.15
80	10.15	9.63	9.39	9.14	8.89	8.67	8.47
81	9.40	8.93	8.70	8.47	8.24	8.03	7.85
82	8.68	8.24	8.03	7.82	7.60	7.41	7.24
83	8.00	7.59	7.40	7.21	7.01	6.83	6.67
84	7.32	6.95	6.77	6.59	6.41	6.25	6.11
85	6.73	6.39	6.23	6.07	5.90	5.75	5.62
86	6.15	5.84	5.69	5.54	5.39	5.25	5.13
87	5.56	5.28	5.15	5.01	4.88	4.75	4.64
88	5.12	4.86	4.74	4.62	4.49	4.37	4.27
89	4.61	4.38	4.27	4.16	4.04	3.94	3.85
90	4.20	3.99	3.89	3.79	3.68	3.59	3.51
91	3.83	3.63	3.54	3.45	3.35	3.27	3.19
92	3.52	3.34	3.26	3.17	3.09	3.01	2.94
93	3.21	3.05	2.97	2.89	2.81	2.74	2.68
94	2.91	2.76	2.69	2.62	2.55	2.48	2.43
95	2.73	2.60	2.53	2.46	2.40	2.34	2.28
96	2.53	2.40	2.34	2.28	2.22	2.16	2.11
97	2.32	2.21	2.15	2.09	2.04	1.98	1.94
98	2.26	2.14	2.09	2.04	1.98	1.93	1.88
99	2.12	2.01	1.96	1.91	1.86	1.81	1.77
100	2.05	1.95	1.90	1.85	1.80	1.75	1.73
101～	2.05	1.95	1.90	1.85	1.80	1.75	1.73

Women ポイントテーブル / Women Point Table

Rank / Value	1	2	3	4	5	6	7
1	350.00	288.00	237.00	195.00	161.00	133.00	110.00
2	313.05	254.11	207.17	170.45	141.58	116.66	98.75
3	279.95	223.95	182.33	149.76	123.66	102.66	90.01
4	246.03	198.18	159.74	132.00	109.00	92.75	82.88
5	217.27	174.90	141.59	115.63	97.09	85.37	76.60
6	191.84	155.69	126.48	104.17	88.81	79.11	71.27
7	169.68	139.26	114.22	95.20	82.15	73.65	66.70
8	152.15	126.30	103.49	87.11	76.47	68.49	62.56
9	137.36	114.86	95.09	80.50	70.97	63.89	59.23
10	124.77	104.44	87.26	74.37	66.03	59.54	55.88
11	114.13	95.35	80.17	68.94	61.34	55.61	52.70
12	103.19	87.43	73.63	63.25	56.70	52.01	50.07
13	93.87	79.80	66.99	57.91	52.05	49.49	47.85
14	84.55	71.83	60.62	52.77	48.31	47.03	45.29
15	75.94	64.35	54.40	48.18	45.75	45.04	43.37
16	67.71	56.96	49.33	45.91	44.04	43.36	41.76
17	59.91	50.58	46.71	43.74	42.01	41.36	39.83
18	53.03	47.62	44.34	41.52	39.99	39.37	37.91
19	49.60	44.76	41.76	39.21	37.75	37.16	35.79
20	46.24	41.98	39.13	36.82	35.19	34.64	33.36
21	44.00	39.94	37.23	35.04	33.48	32.96	31.75
22	41.75	37.91	35.33	33.25	31.78	31.28	30.13
23	39.23	35.62	33.20	31.24	29.86	29.39	28.31
24	36.58	33.07	30.83	29.01	27.78	27.31	26.29
25	34.19	31.04	28.93	27.23	26.02	25.62	24.67
26	31.95	29.00	27.03	25.44	24.31	23.94	23.05
27	29.77	26.97	25.13	23.67	22.80	22.49	21.94
28	27.46	24.93	23.24	21.87	20.90	20.58	19.82
29	25.48	23.11	21.65	20.28	19.50	19.16	18.70
30	23.68	21.50	20.04	18.86	18.02	17.74	17.09
31	22.42	20.35	18.97	17.85	17.06	16.70	16.18
32	21.02	19.08	17.78	16.74	15.99	15.75	15.17
33	19.57	17.76	16.61	15.51	14.90	14.59	14.22
34	18.35	16.70	15.58	14.65	14.06	13.78	13.55
35	17.23	15.65	14.58	13.72	13.12	12.91	12.44
36	16.12	14.60	13.69	12.89	12.32	12.13	11.68
37	14.73	13.37	12.46	11.73	11.21	11.03	10.63
38	13.35	12.12	11.30	10.63	10.16	10.00	9.64
39	12.05	10.94	10.20	9.60	9.17	9.03	8.69
40	10.82	9.82	9.15	8.61	8.23	8.10	7.81
41	9.65	8.76	8.17	7.69	7.35	7.23	6.97
42	8.58	7.78	7.26	6.83	6.53	6.42	6.19
43	7.58	6.88	6.41	6.04	5.77	5.68	5.47
44	6.64	6.03	5.62	5.29	5.05	4.98	4.79
45	5.79	5.25	4.90	4.61	4.40	4.34	4.18
46	5.00	4.54	4.23	3.98	3.81	3.75	3.61
47	4.30	3.91	3.64	3.43	3.27	3.22	3.10
48	3.67	3.33	3.11	2.92	2.79	2.75	2.65
49	3.11	2.82	2.63	2.48	2.37	2.33	2.24
50	2.63	2.39	2.23	2.10	2.00	1.97	1.90
51～	2.63	2.39	2.23	2.10	2.00	1.97	1.90

908 一時会員へ発行されるポイント / POINTS ISSUED FOR TEMPORARY MEMBERS

一時会員に発行されたポイントは、当該年度中に会員となった場合のみ、獲得ポイントとして認められる。

909 フローズンランキング / FROZEN RANKING

会員が怪我や病気・出産などの理由により、一時的に公認競技会へ出場できなくなった場合に、スタートランキングを保護することを目的とする。

申請日から1ヶ月以内に医師の診断書の提出を必要とする。保護期間中に、再度フローズンランキングを申請することはできない。

申請日前日現在のスタートランキングのみが保護され、有効期限の切れたポイントは消滅し、その選手が競技会に復帰した1競技会のみに適用される。

複数のスタートランキングがある場合、全てのランキングが保護され、復帰した種目のランキングごとに保護が解除される。

ただし、復帰後同じシーズン中に保護しているほかの種目が開催されたにもかかわらず参加しなかった場合、自動的にその保護は解除される。また、保護しているランキングの種目が同シーズン中に開催されない場合、その種目の翌シーズンに開催される1回目の競技会で解除される。

有効期限は、診断書に記載された診断日から数えて24ヶ月以内とし、以降、申請している全ての順位は失効する。

保護期間中の会員は、ランキングの一番下に、順位にアスタリスク(*)を付して表記される。アスタリスクが付いている会員は、その順位とポイントが連動せず、ゼロポイント・順位ありとして表記される場合もある。

復帰後最初のスタートランキングで、*マークは+マークに変更される。

日本国内プロトライアル / PRO TRIAL IN JAPAN

1000 プロトライアル / PRO TRIAL

日本国内において、1002 条 プロトライアル資格者、1003 条 参加優先権及び特別推薦枠が定める条件を満たしている者に対し、一時会員として公認競技会への参加を認め、リザルトに応じてプロ登録資格を発行する。

1001 プロトライアル種目 / PRO TRIAL DISCIPLINES

プロトライアルを開催できる種目は、下記の種目とする。

- ジャイアントスラローム (GS)
- スーパージャイアントスラローム (SG)
- パラレルジャイアントスラローム (PG)
- デュアルスラローム (DU)
- スノーボードクロス (SX)
- ハーフパイプ (HP)
- スロープスタイル (SS)
- ストレートジャンプ (SJ)

1002 プロトライアル資格者 / PRO TRIAL QUALIFIED PERSONNEL

プロトライアルは、下記の条件を満たす者とする。

- 日本スノーボード協会会員
- 1003 条 参加優先権及び特別推薦枠に定める各推薦のいずれかを有する者
- 本会に一時会員登録料を納付した者

1003 参加優先権及び特別推薦枠 / VALIDITY AND QUALIFICATION

主催者推薦・開催地推薦・スポンサー推薦を発行した者は、決められた日時までに、被推薦者のエントリーに必要な情報を本会へ提出しなければならない。この日時を過ぎた場合、推薦は無効となる。

被推薦者は、受付期間中にエントリーしなければならない。

1003.01 参加優先権 / Priority

被推薦者の参加優先権は下記の順とする。ただし、主催者推薦、スポンサー推薦、開催地推薦、PSA ASIA 推薦された者については、定員数以上のエントリーがあった場合でも、期限までにエントリーされたものは全て受理しなければならない。

- (1) 主催者・スポンサー・開催地推薦
- (2) PSA ASIA 推薦
- (3) プレプロトライアル推薦
- (4) JSBA 全日本推薦
- (5) JSBA ポイントランキング推薦
- (6) JSBA 全日本ジュニア推薦

1003.02 主催者推薦 / Organizer recommendation

主催者は、2 名をプロトライアル推薦することができる。

1003.03 スポンサー推薦 / Sponsor recommendation

競技会のメインスポンサー(1 競技会につき 1 スポンサーに限る)は、2 名をプロトライアル推薦することができる。

1003.04 開催地推薦 / Venue recommendation

競技会開催地は、2 名をプロトライアル推薦することができる。

1003.05 PSA ASIA 推薦枠 / PSA ASIA Recommendation frame

理事会の決定により、プロトライアル推薦を発行する。

1003.06 プレプロトライアル推薦枠 / Preprotrial recommendation frame

本会は、公認競技会的主催者が公認競技会の前日までにプレプロトライアルを開催した場合、下記条件を最大人数とし、該当種目のプレプロトライアル推薦を発行する。

✓ アルパイン種目

男子 1-16 位、女子 1-8 位

ただし、SG / PG / GS では SG / PG / GS に、DU / SL では DU に推薦できる。

✓スノーボードクロス	男子女子ともにクォーターファイナル進出
✓フリースタイル種目	男子 1-32 位、女子 1-16 位

1003.07 JSBA 全日本推薦枠 / JSBA All Japan Championship recommendation frame

本会は、前年度 JSBA 全日本スノーボード選手権大会オープンクラスの下記条件を最大人数とし、該当種目のプロトリアル推薦を発行する。

✓アルパイン種目	男子 1-32 位、女子 1-16 位
✓スノーボードクロス	男子 1/8 ファイナル進出者、女子 1/4 ファイナル進出
✓ハーフパイプ	男子 1-8 位、女子 1-4 位
✓スロープスタイル	男子 1-8 位、女子 1-4 位

1003.08 JSBA ポイントランキング推薦枠 / JSBA Point ranking recommendation frame

本会は、前年度 JSBA ポイントランキングの下記条件を最大人数とし、該当種目のプロトリアル推薦を発行する。

✓アルパイン種目	男子 1-32 位、女子 1-16 位
✓スノーボードクロス	男子 1-48 位、女子 1-24 位
✓ハーフパイプ	男子 1-32 位、女子 1-16 位
✓スロープスタイル	男子 1-32 位、女子 1-16 位

1003.09 JSBA 全日本ジュニア推薦枠 / JSBA All Japan Championship junior recommendation frame

本会は、前年度 JSBA 全日本スノーボード選手権大会ジュニアクラスの下記条件を最大人数とし、該当種目のプロトリアル推薦を発行する。

✓アルパイン種目	男女 1-3 位
✓スノーボードクロス	男女 1-3 位
✓ハーフパイプ	男女 1-3 位
✓スロープスタイル	男女 1-3 位

会員権 / MEMBERSHIP

1100 プロトライアルによる会員権の発行 / THE ISSUANCE OF THE PSA MEMBERSHIP BY THE PRO TRIAL

本会は、プロトライアルにおいてスタートランキング Men 16 名/Women 8 名の出走人数以内の順位となった一時会員に、会員登録権を発行する。

一時会員の順位は、招待選手を除いた順位とする。ただし、スノーボードクロスでは、招待選手を含めた順位とする。

1101 プロトライアルランキングによる会員権の発行 / THE ISSUANCE OF THE PSA MEMBERSHIP BY THE PRO TRIAL RANKING

本会は、ツアーランキングに一時会員を含めたプロトライアルランキングを発表し、下表に定めた条件を満たした者に対し、会員登録権を発行する。

ツアーランキングを発表できない競技会数の場合、プロトライアルランキングは発表されず、プロトライアルランキングでの会員登録権は発行されない。

種目	Men	Women
AL	32 位以上	12 位以上
HP	12 位以上	6 位以上
SS	16 位以上	8 位以上
SX	24 位以上	12 位以上

1102 JSBA 大会による会員権の発行 / THE ISSUANCE OF THE PSA MEMBERSHIP BY THE JSBA RESULT

1102.01 JSBA 全日本スノーボード選手権 / JSBA All Japan Snowboard Championship

本会は、その年度の JSBA 全日本スノーボード選手権オープンクラスにおいて、下記の条件を満たした者に対し、会員登録権を発行する。

- GS/PG 男女 1-3 位
- SL/DU 男女 1-3 位
- SX 男女 1-3 位
- HP 男女 1-3 位
- SS 男女 1-3 位

1102.02 JSBA ポイントランキング / JSBA Point Ranking

本会は、その年度の JSBA ポイントランキングにおいて、下記の条件を満たした者に対し、会員登録権を発行する。

- JSBA ポイントランキング AL 男子 1-6 位あるいは 2 年連続で 12 位以内、女子 1-3 位あるいは 2 年連続で 6 位以内
- JSBA ポイントランキング SX 男子 1-4 位、女子 1-2 位
- JSBA ポイントランキング FS 男子女子ともに種目別にランキング計上人数の 4%(小数点以下切り上げ)

1103 会員登録資格者の一時会員資格制限 / THE PRO TOUR TEMPORARY MEMBERSHIP RESTRICTIONS OF THE PRO REGISTRATION QUALIFIED PERSON

プロトライアルにより会員登録権を発行された者は、会員登録権を発行された日より当該年度が終了するまでは一時会員資格を得ることはできない。エントリーが完了している公認競技会における一時会員資格は抹消される。